

# 第1回 諫早市総合計画審議会 諫早市まちづくり総合戦略推進会議

1. 計画のあらましと策定方針（案）———— P 1～5
  2. 諫早市の現状
    - ① 人口動態分析 ————— P 6～14
    - ② 経済環境分析 ————— P 15～21
    - ③ アンケート・ワークショップ結果 —— P 22～47
  3. 本市の主な課題 ————— P 48
- 

令和7年6月2日（月）

諫早市企画政策課・地方創生室

## (1) 計画のあらまし

	諫早市総合計画	諫早市まち・ひと・しごと 創生総合戦略
目的	諫早市の最上位計画。行財政運営の総合的な指針	少子高齢化と人口減少対策を戦略的に推進していくための指針。総合計画を基本に連動性がある戦略として策定
計画期間	基本構想:10年 基本計画:10年 (令和8(2026)年度～令和17(2035)年度)	5年 (令和8(2026)年度～令和12(2030)年度)
内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 将来像</li> <li>● 基本目標</li> <li>● 基本施策</li> </ul>	少子高齢化と人口減少対策を戦略的に推進していくための <ul style="list-style-type: none"> <li>● 具体的な施策・事業</li> <li>● 重点業績評価指標(KPI)</li> </ul>
進捗管理 ・見直し方法	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 各課による進捗評価</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 有識者会議による検証</li> <li>● KPIの進捗評価</li> <li>● 必要に応じ見直し</li> </ul>

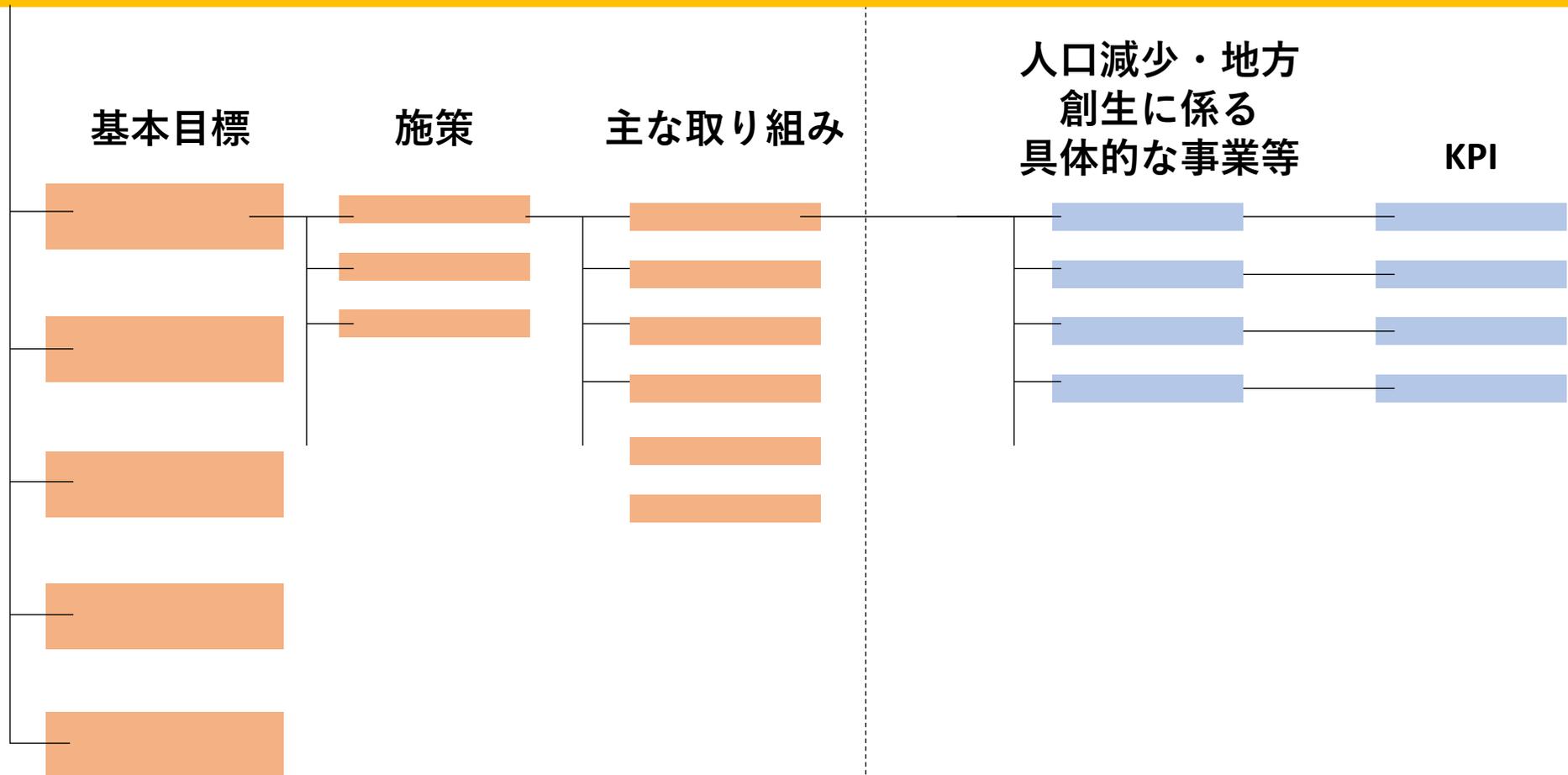
# 総合計画と総合戦略の関連性のイメージ (別冊として編集)

諫早市総合計画 (10年間)

まち・ひと・しごと創生総合戦略 (5年間※)

※毎年度評価を行い必要に応じて内容の修正を行う。

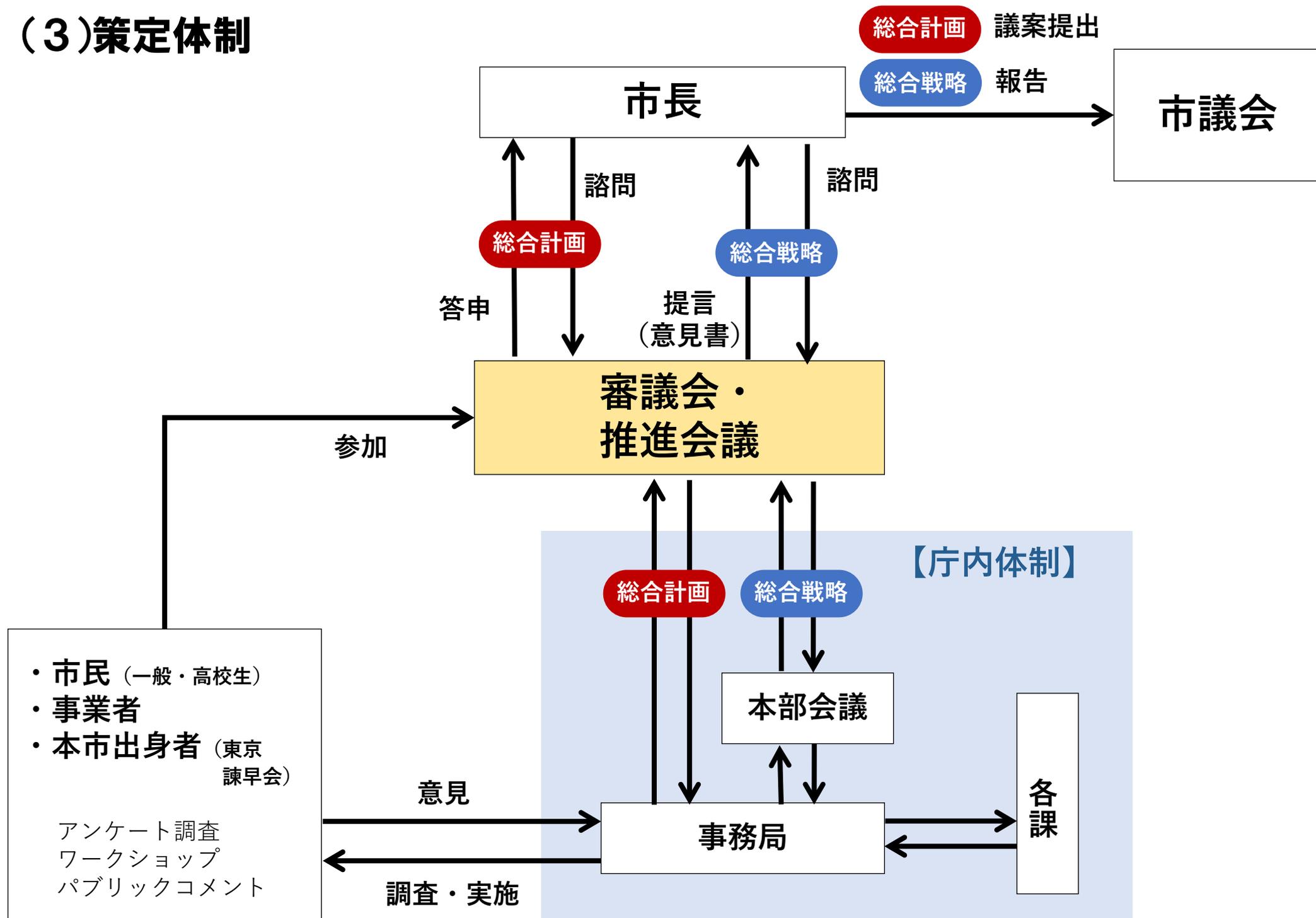
将来像 (めざす姿・まちづくりのスローガン)



## (2)策定方針

- (1) 市民が共感し親しみが持てる計画  
(市民参加での計画づくりと、市民に分かりやすい表現と編集)
- (2) 諫早市の10年後の姿がイメージでき、且つ、その実現のための具体的施策を示した戦略性のある計画
- (3) 人手不足や若者流出など緊急的且つ身近な地域課題に的確に対応できる計画
- (4) データに基づく政策立案と、まちづくりの進捗管理の中心となる計画
- (5) 市職員が策定に参加し常に意識する計画

# (3)策定体制



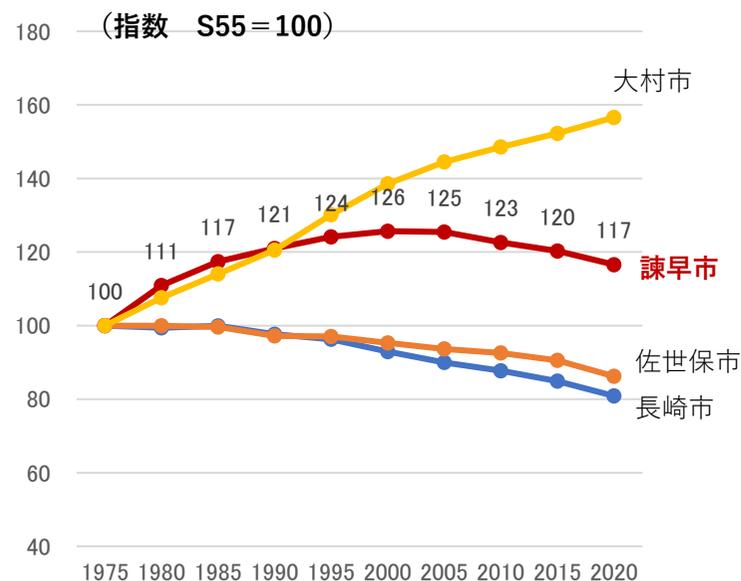
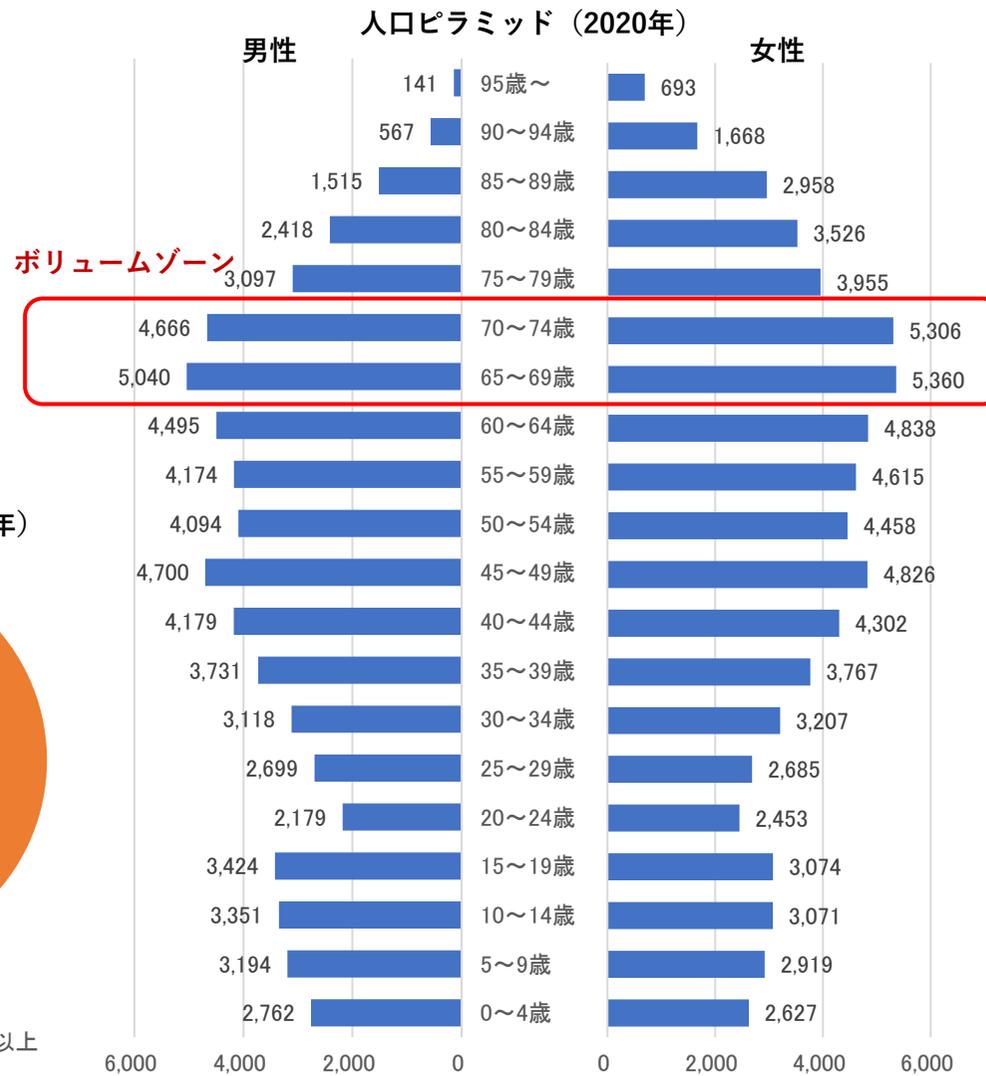
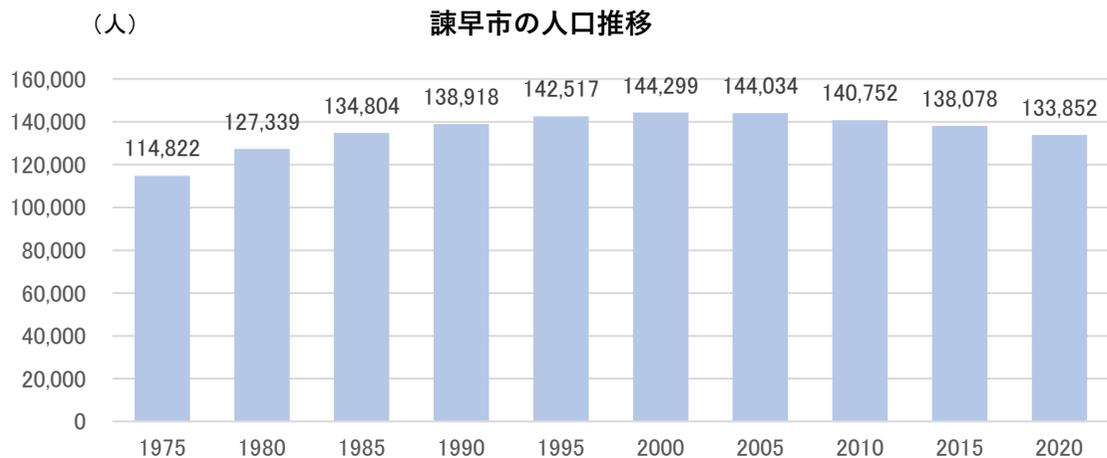
# (4)策定スケジュール

		令和7年度 (2025)												
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
総合計画	基礎調査（令和6年度に実施）													
	計画骨子の検討	→												
	素案の作成						→							
	パブリック・コメント								→					
	総合計画策定								→					
総合戦略	戦略骨子の検討	→												
	素案の作成						→							
	パブリック・コメント								→					
	総合戦略策定								→					
	総合戦略本部会議						○			○				
総合計画および総合戦略審議会				●	●	●				●		●		
市議会（3月）					◎					◎		◎		
市議会全員協議会（7・11・1月）													◎	

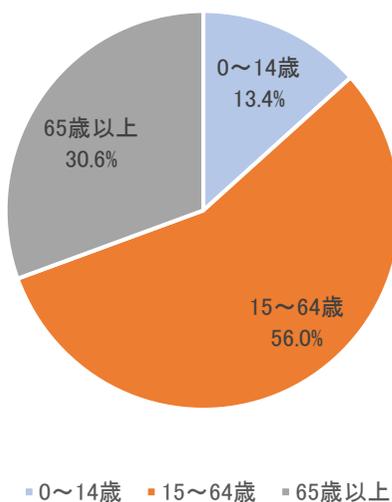
## (1)人口動態分析

### ア) 現在までの人口推移

諫早市の人口は2000年をピークに減少傾向に。ボリュームゾーンである65~74歳が10年後には後期高齢者へ



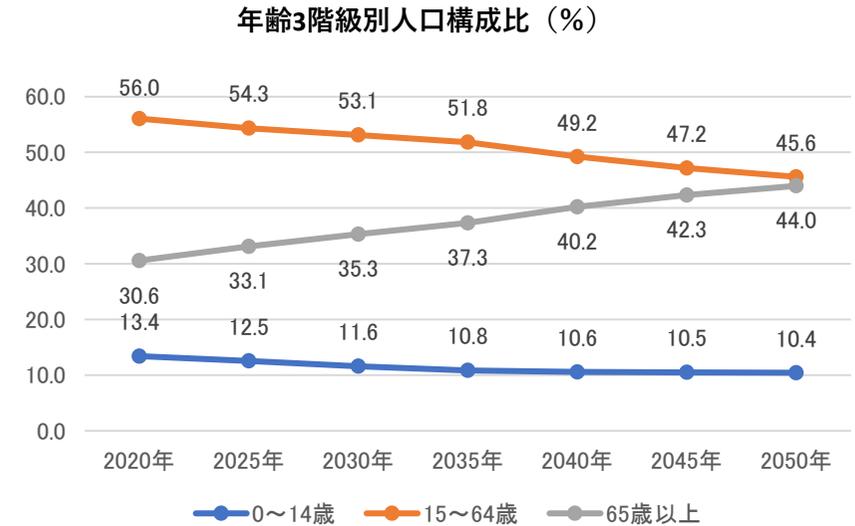
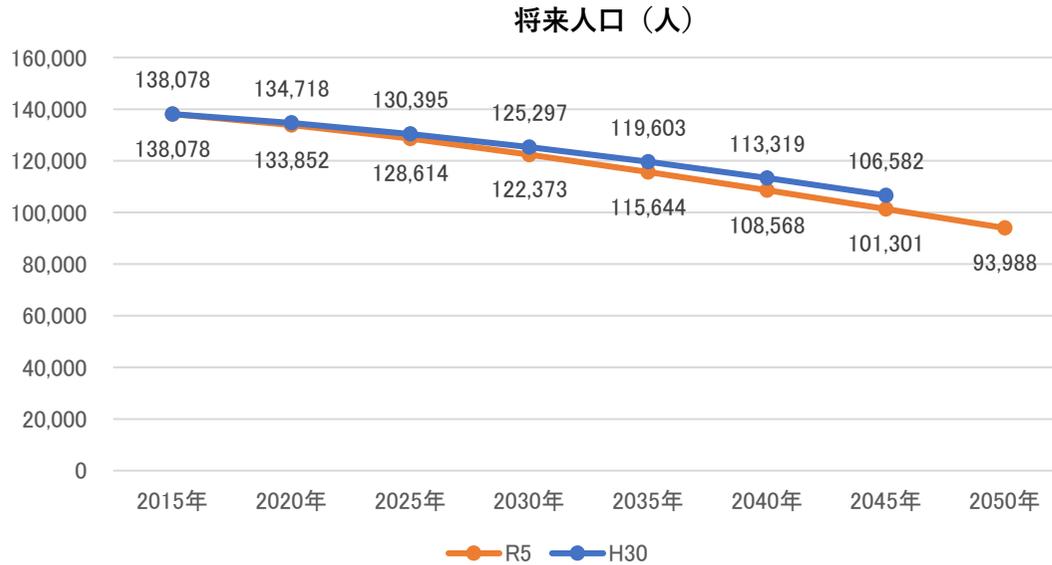
年齢3区分別構成比 (2020年)



出典) 国勢調査

# イ) 将来人口推計

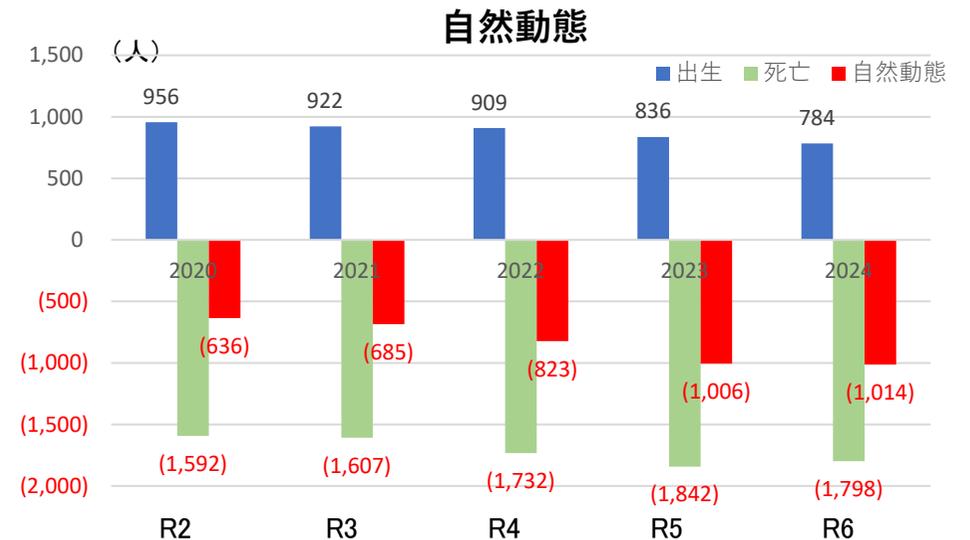
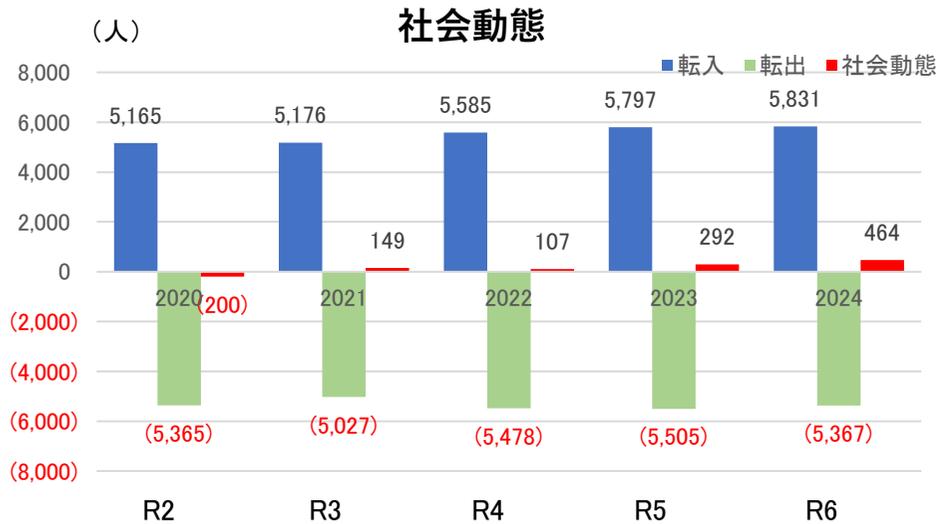
2050年の諫早市の人口は約9.4万人、高齢化率44%と人口減少と少子高齢化が更に進行



資料) 国立社会保障・人口問題研究所 (前回: 平成30年推計、今回: 令和2年推計)

# ウ) 社会動態・自然動態の推移 (市全体)

社会動態はR3より連続してプラス。一方、自然動態のマイナスが大きく人口動態はマイナス



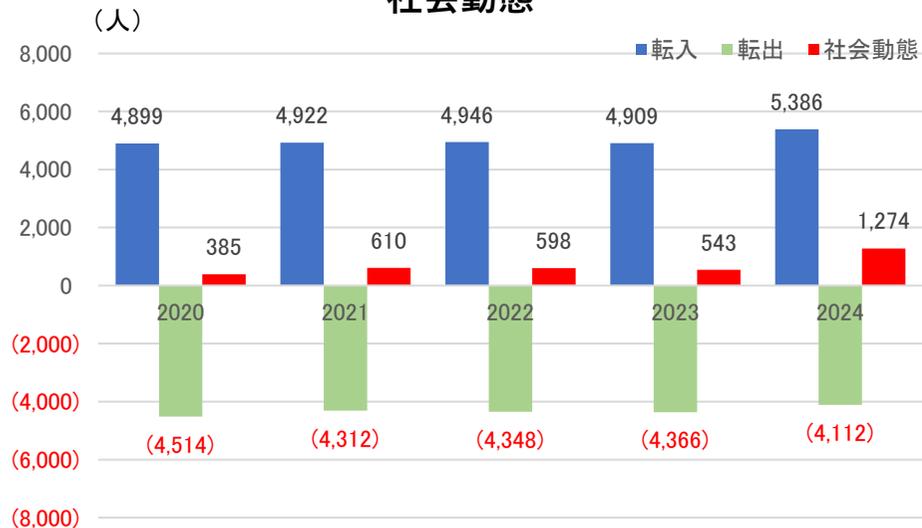
資料) R6~R2年長崎県異動人口調査

# ウ) 社会動態・自然動態の推移 (他市比較)

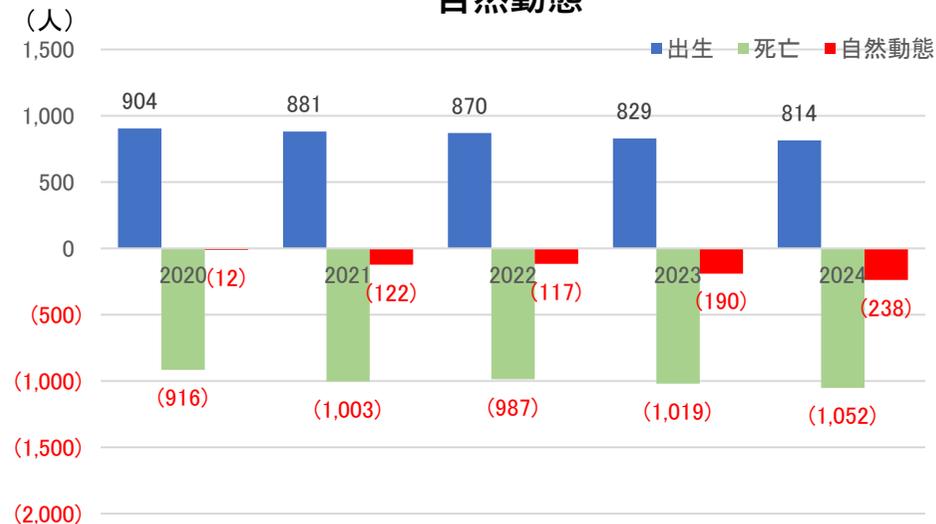
諫早市と大村市では転入と出生数は大きな差はないが、転出数と死亡数に大きな差が見られる

参考) 大村市

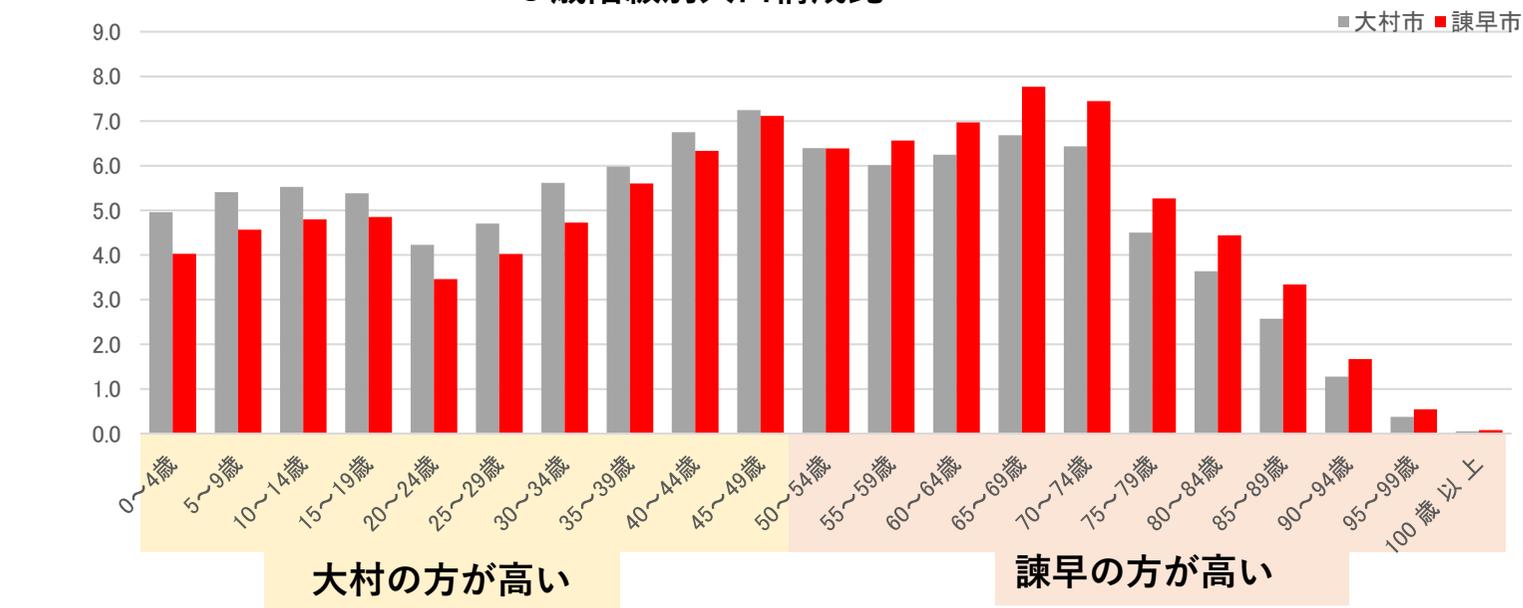
### 社会動態



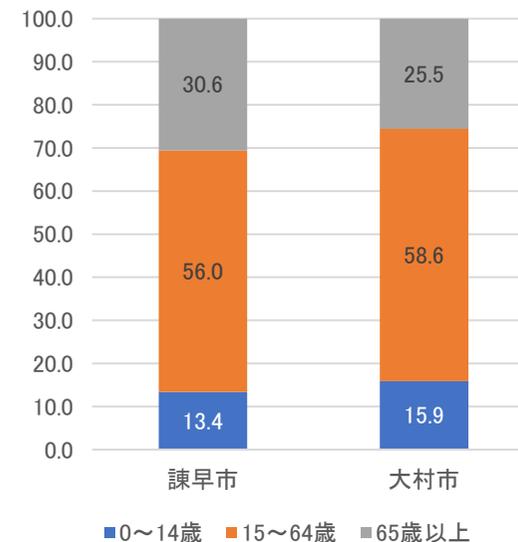
### 自然動態



### 5歳階級別人口構成比



### 年齢3区分人口構成比



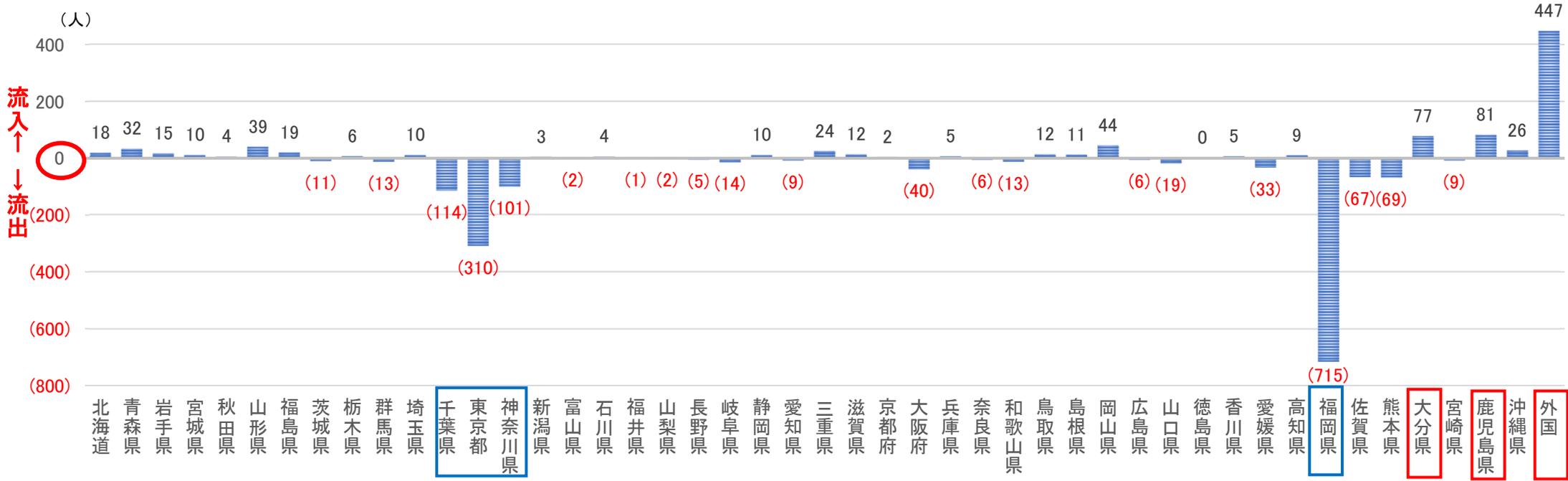
資料) R6~R2年長崎県異動人口調査

# ウ) 社会動態・自然動態の推移 (転入元・転出先：県外)

## 県外との動き (転入-転出) ※5か年合計

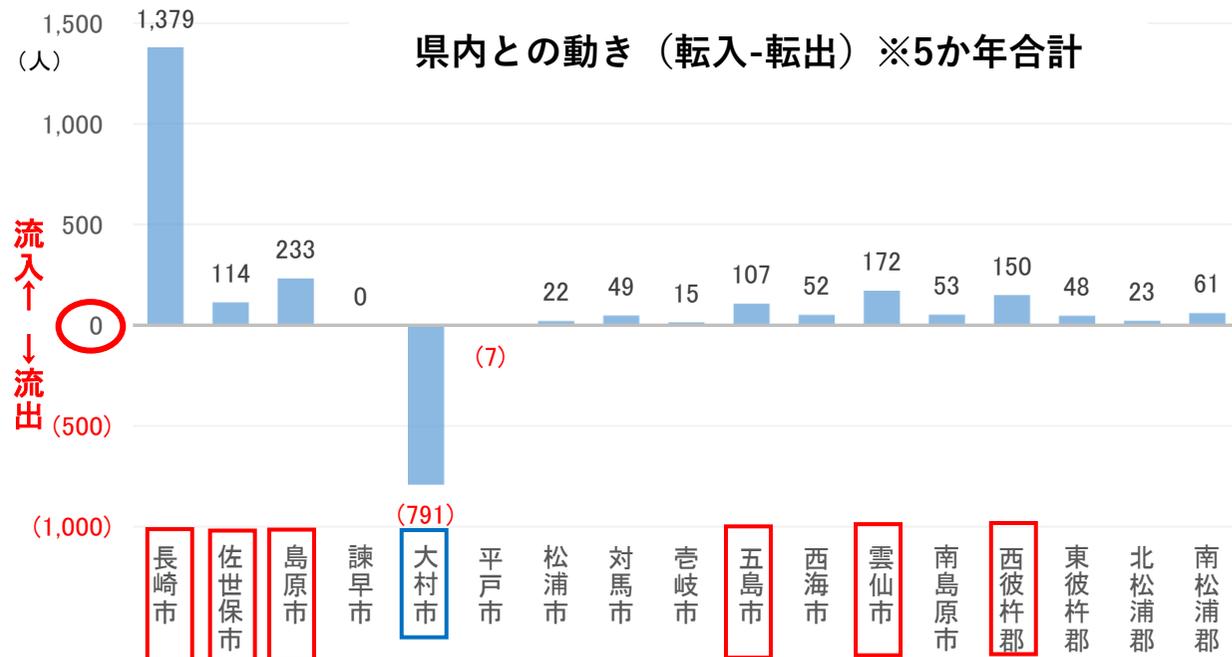


参考) 大村市

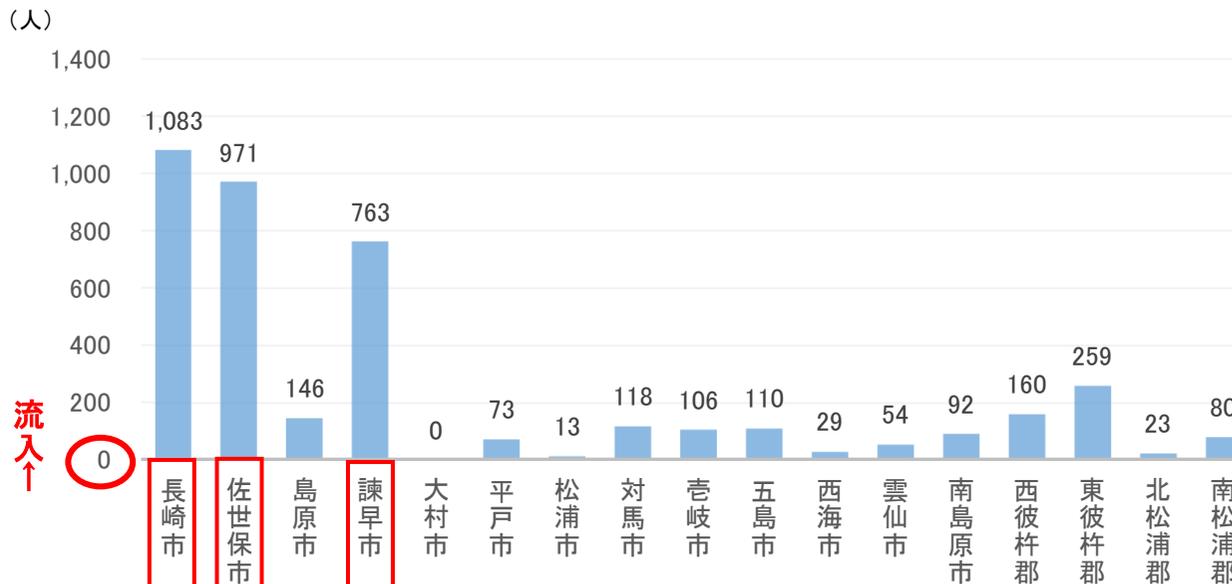


資料) R6~R2年長崎県異動人口調査

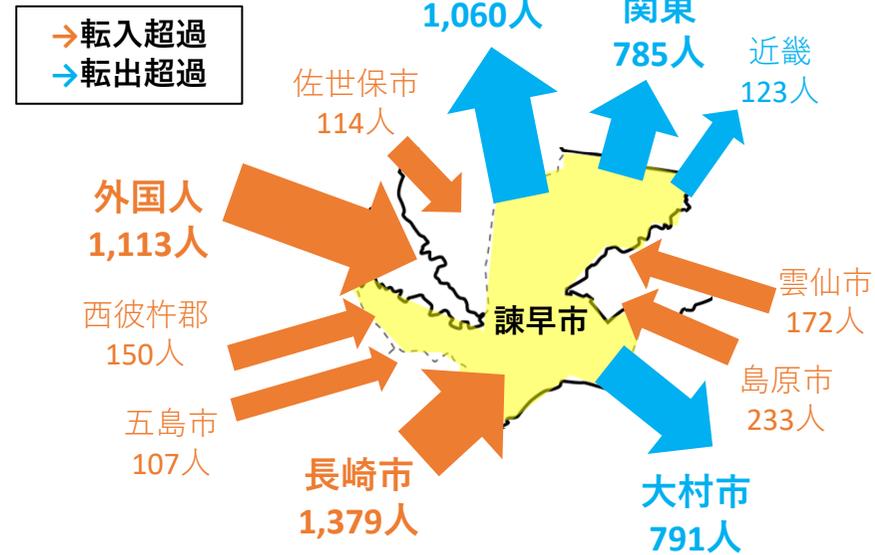
## ウ) 社会動態・自然動態の推移（転入元・転出先：県内）



### 参考) 大村市



## 人口異動図※5か年合計



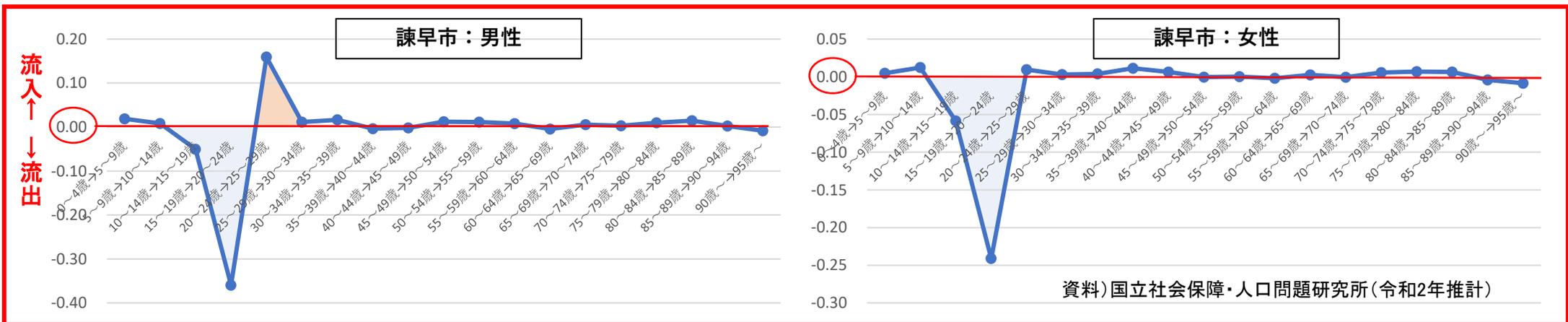
※超過数が5か年で100人以上の地域に限定して記載

# ウ) 社会動態・自然動態の推移（純移動率分析）

マイナスの要因は主に若者の流出。社会移動パターンは3パターンに区分されるが、諫早市は①②に該当。

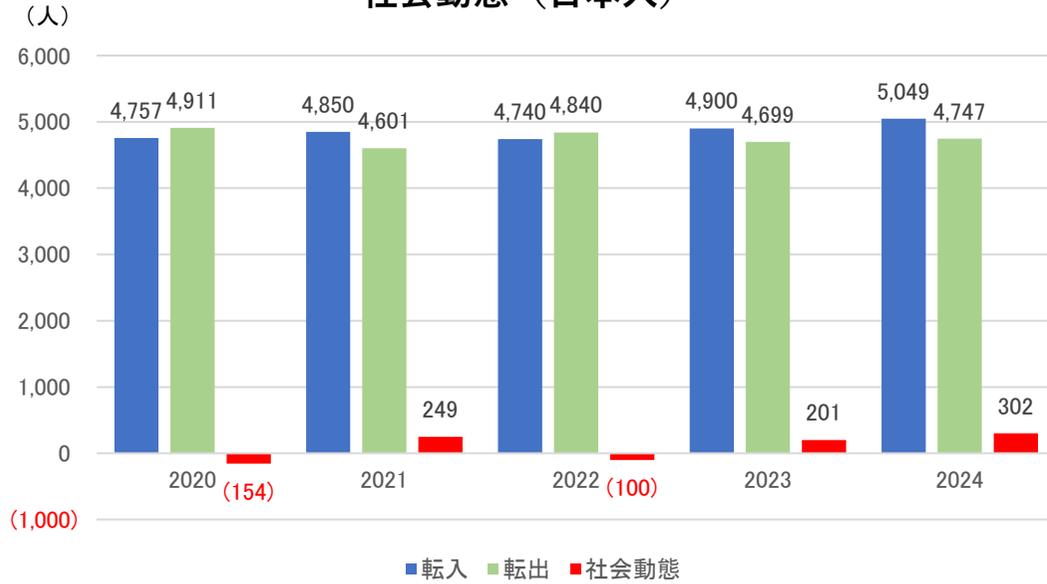
パターン	特徴	イメージ	該当市町
①若者流出型 (20代30代減少)	20代から30代にかけて流出超過がみられる地域	<p>転入超過 変化率0.0 転出超過 20~30代にかけて全体的にマイナス</p>	<b>諫早市（女性）</b> 長崎市、佐世保市、松浦市、西海市、南島原市
②Uターン・若者増加型 (20代後半増加)	20代前半は流出超過になるが、20代後半はUターンなどにより転入超過となる地域	<p>転入超過 変化率0.0 転出超過 20代後半がプラス 20代前半がマイナス</p>	<b>諫早市（男性）</b> 島原市、平戸市、対馬市、壱岐市、雲仙市、時津町、波佐見町
③ファミリー層増加型 (20代後半30代増加型)	20代前半は流出超過になるが、20代後半から30代にかけて転入超過となる地域	<p>転入超過 変化率0.0 転出超過 20代後半~30代にかけてプラス 20代前半がマイナス</p>	大村市、五島市、長与町、時津町、小値賀町、佐々町、新上五島町

諫早市は、男性が20代後半で流入がある一方、女性では若者流出が進んでいる。

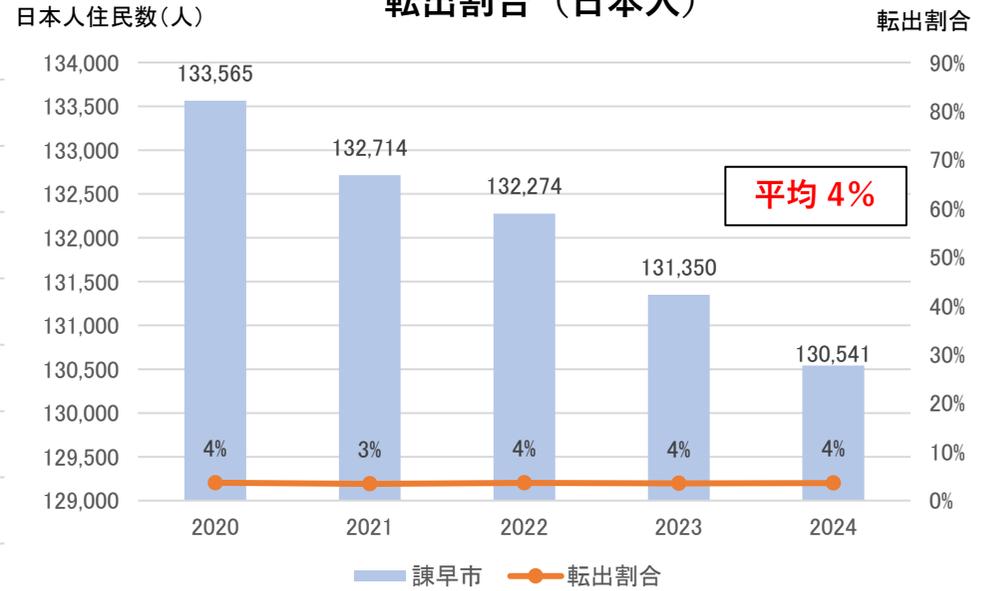


# ウ) 社会動態・自然動態の推移 (社会動態内訳：日本人・外国人)

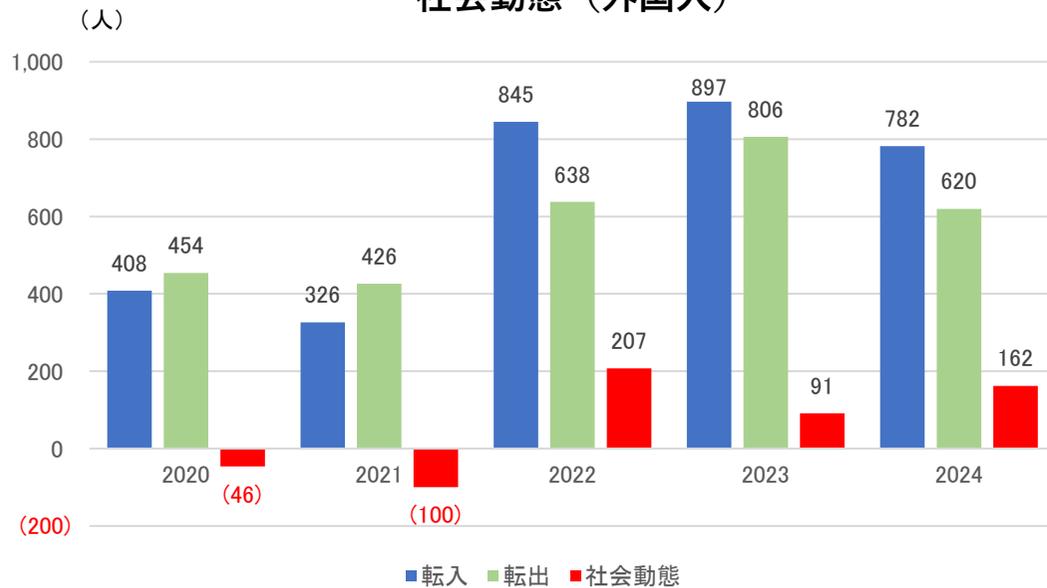
## 社会動態 (日本人)



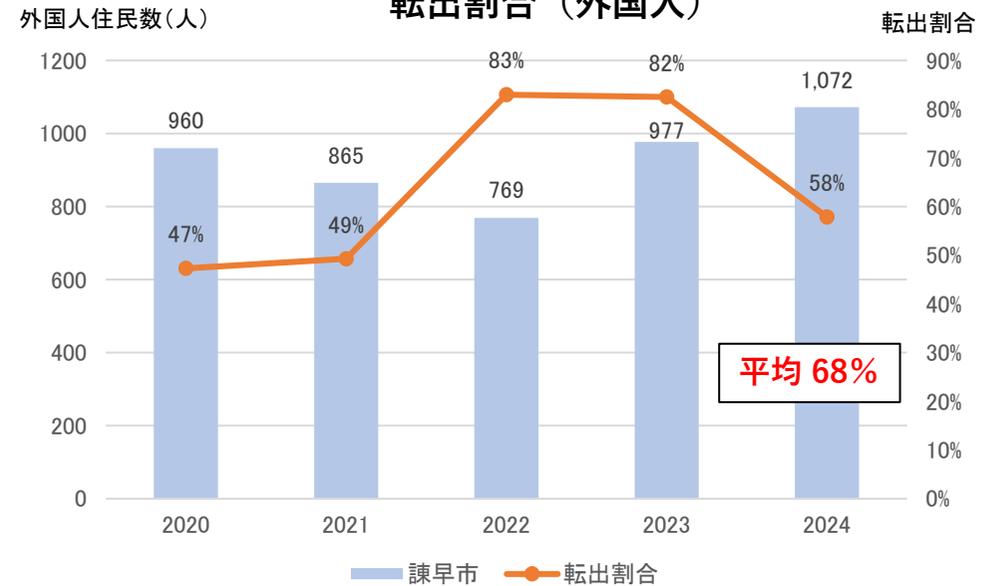
## 転出割合 (日本人)



## 社会動態 (外国人)



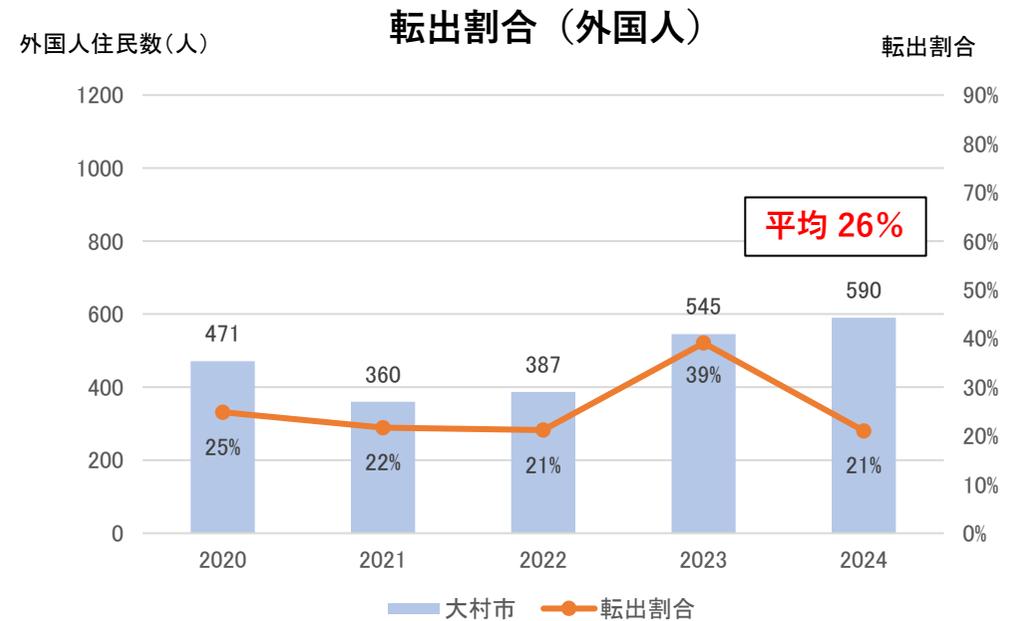
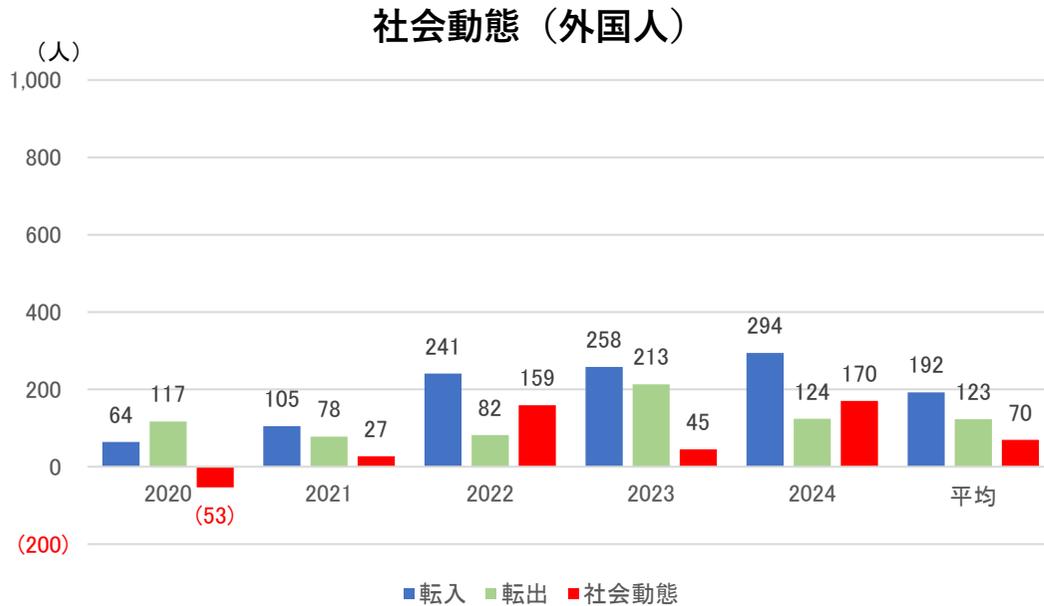
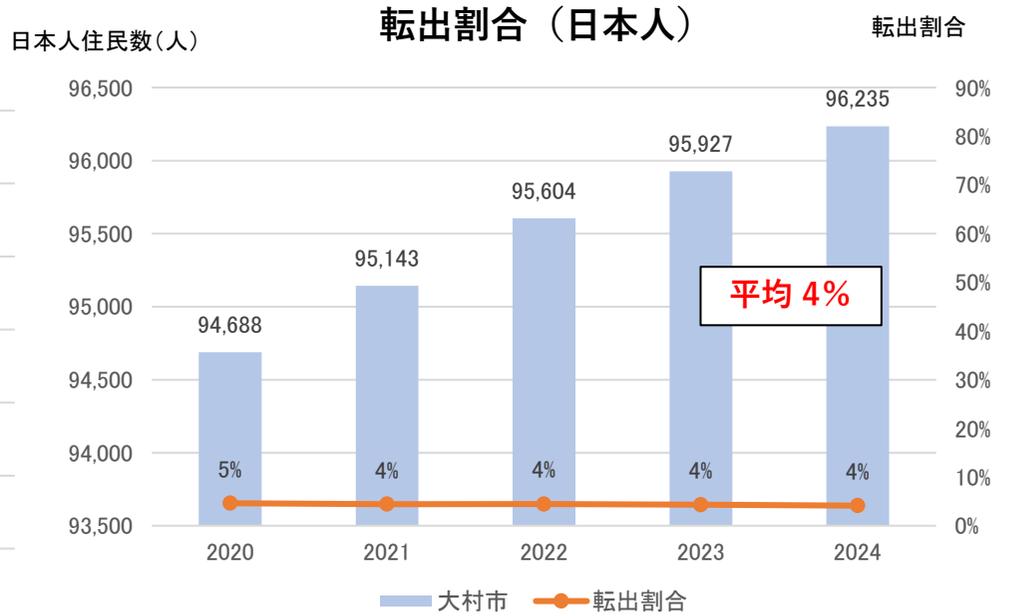
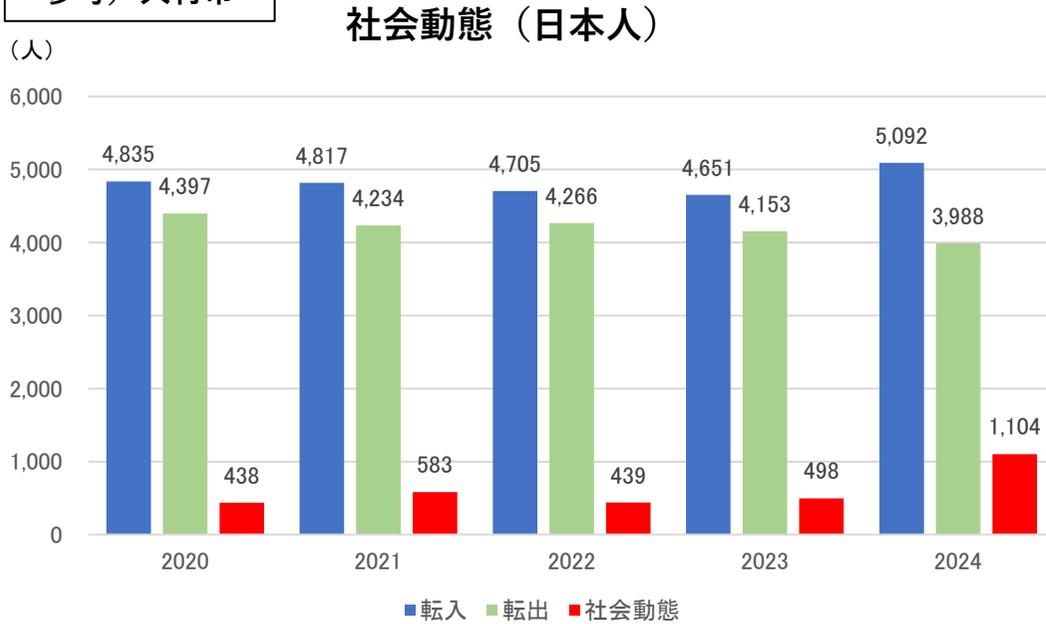
## 転出割合 (外国人)



資料) R6~R2年長崎県異動人口調査

# ウ) 社会動態・自然動態の推移 (社会動態内訳：日本人・外国人)

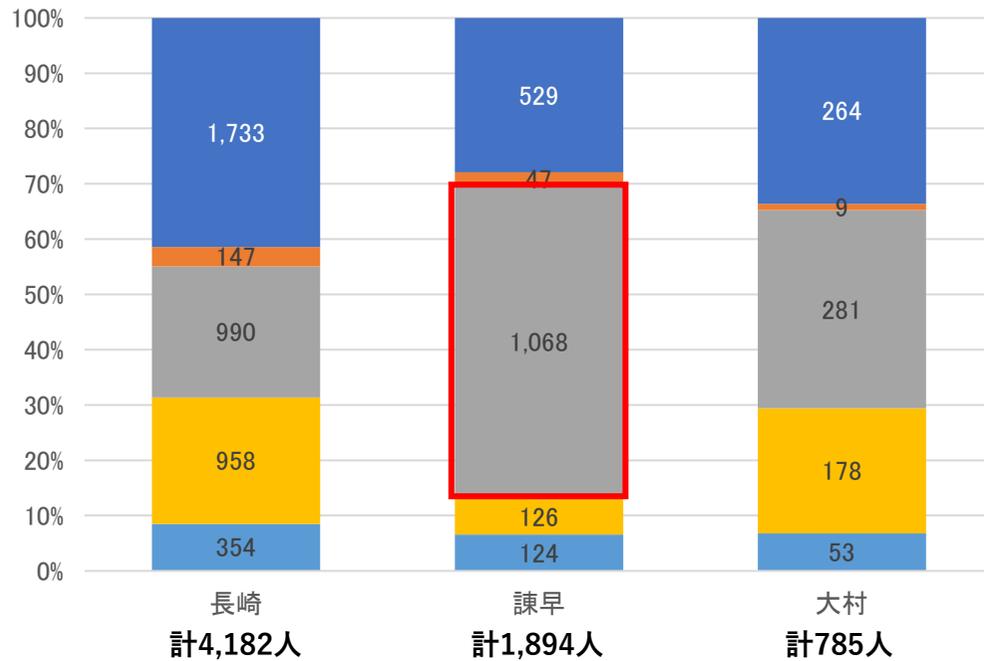
参考) 大村市



資料) R6~R2年長崎県異動人口調査

## ウ) 社会動態・自然動態の推移（外国人雇用状況）

### 在留資格別外国人労働者数（長崎労働局）



- 専門的・技術的分野の在留資格
- 特定活動
- 技能実習
- 資格外活動
- 身分に基づく在留資格

在留資格	主な滞在期間	更新可否
専門的・技術的分野	3か月、1年、3年、5年	可能
特定活動	6か月～5年 (活動により異なる)	活動内容により可能
技能実習	1号:1年 2号:2年 3号:2年(最長5年)	段階ごとに切り替え・延長可
資格外活動	主たる資格に依存 (例:留学生28時間/週)	主たる資格に準ずる
身分に基づく在留資格	定住者・配偶者:6か月～5年 永住者:無期限	可能(永住者は不要)

### 産業別外国人労働者数（長崎労働局）

単位:人

	建設業		製造業		農業・林業		卸売業、小売業		宿泊業、 飲食サービス業		教育、学習支援業		医療、福祉		サービス業	
	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比
長崎	253	6.0%	1525	36.5%	22	0.5%	402	9.6%	513	12.3%	317	7.6%	405	9.7%	191	4.6%
諫早	191	10.1%	436	23.0%	465	24.6%	414	21.9%	65	3.4%	36	1.9%	56	3.0%	134	7.1%
大村	53	6.8%	279	35.5%	23	2.9%	73	9.3%	32	4.1%	10	1.3%	83	10.6%	29	3.7%

資料)長崎県における「外国人雇用状況」集計結果(R6.10月末時点)



## イ) 労働生産性・所得循環構造

労働生産性が高く一人当たり所得も県内トップ。

	生産・販売		分配				支出		
	総生産 (GRP)	労働 生産性	分配額	財政移転	本社等	1人当 り所得	消費	投資	経常収支
	億円	万円/人	億円	億円	億円	万円/人	億円	億円	億円
諫早市	6,414	961.1	5,950	997 (15.5%)	▲1,164 (18.1%)	444.5	312 (4.9%)	151 (2.4%)	624 (9.7%)
長崎県	44,450	722.8	54,068	13,076 (29.4%)	▲3,670 (8.3%)	412.0	693 (1.6%)	▲1,787 (4.0%)	▲8,524 (19.2%)
長崎・西彼地域	16,274	742.5	19,302	4,050 (24.9%)	▲1,084 (6.7%)	402.8	129 (0.8%)	▲543 (3.3%)	▲2,613 (16.1%)
県央地域	9,828	909.9	10,067	1,662 (16.9%)	▲1,272 (12.9%)	439.1	▲703 (7.2%)	125 (1.3%)	340 (3.5%)
島原半島地域	3,352	547.7	4,967	1,606 (47.9%)	▲153 (4.6%)	391.8	437 (13.0%)	▲410 (12.2%)	▲1,641 (49.4%)
県北地域	11,739	657.8	14,840	3,780 (32.2%)	▲802 (6.8%)	399.2	632 (5.4%)	▲770 (6.6%)	▲2,963 (25.2%)
五島地域	1,548	686.3	2,316	932 (60.2%)	▲183 (11.8%)	446.2	129 (8.3%)	▲83 (5.4%)	▲812 (52.5%)
壱岐地域	741	646.8	1,097	427 (57.7%)	▲74 (10.0%)	439.6	76 (10.2%)	▲52 (7.0%)	▲380 (51.3%)
対馬地域	968	685.4	1,481	619 (64.0%)	▲103 (10.6%)	519.7	▲6 (0.6%)	▲53 (5.4%)	▲455 (47.0%)

※1：全国平均935.2万円/人 ※2：全国平均427.3万円/人

資料) 地域経済循環分析(2020年試行版)



# 産業構造分析

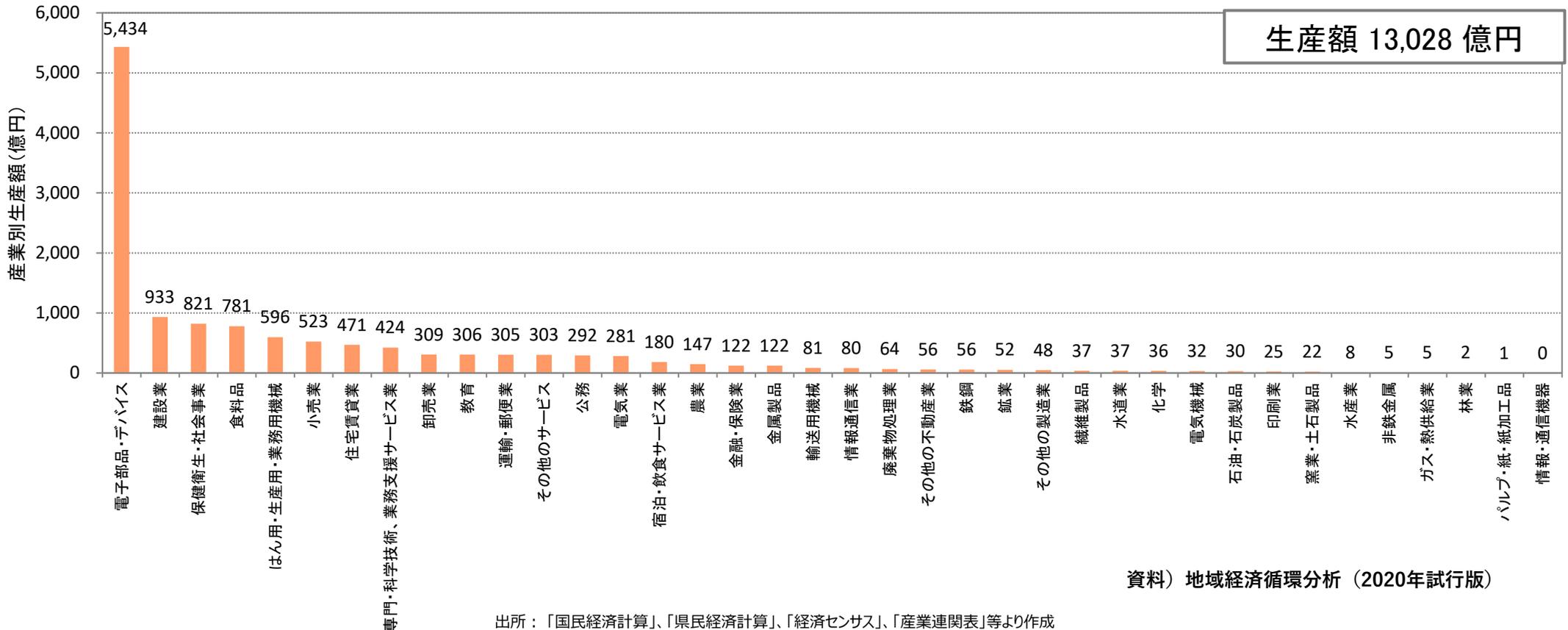
産業別生産額（地域の稼ぎ頭の産業）

## 分析の視点

- 地域の中で、生産額（売上額）が大きい産業は、生産した財・サービスを地域の内外へ販売して、所得を獲得しており、地域の代表的かつ地域の強みとなっている産業である。
- ここではまず、産業別生産額（売上額）より、地域の中で規模の大きい産業が何かを把握し(下図)、地域の代表的な産業を把握する。

生産額が最も大きい産業は電子部品・デバイスで5,434億円であり、次いで建設業、保健衛生・社会事業、食料品の生産額が大きい。

## 産業別生産額

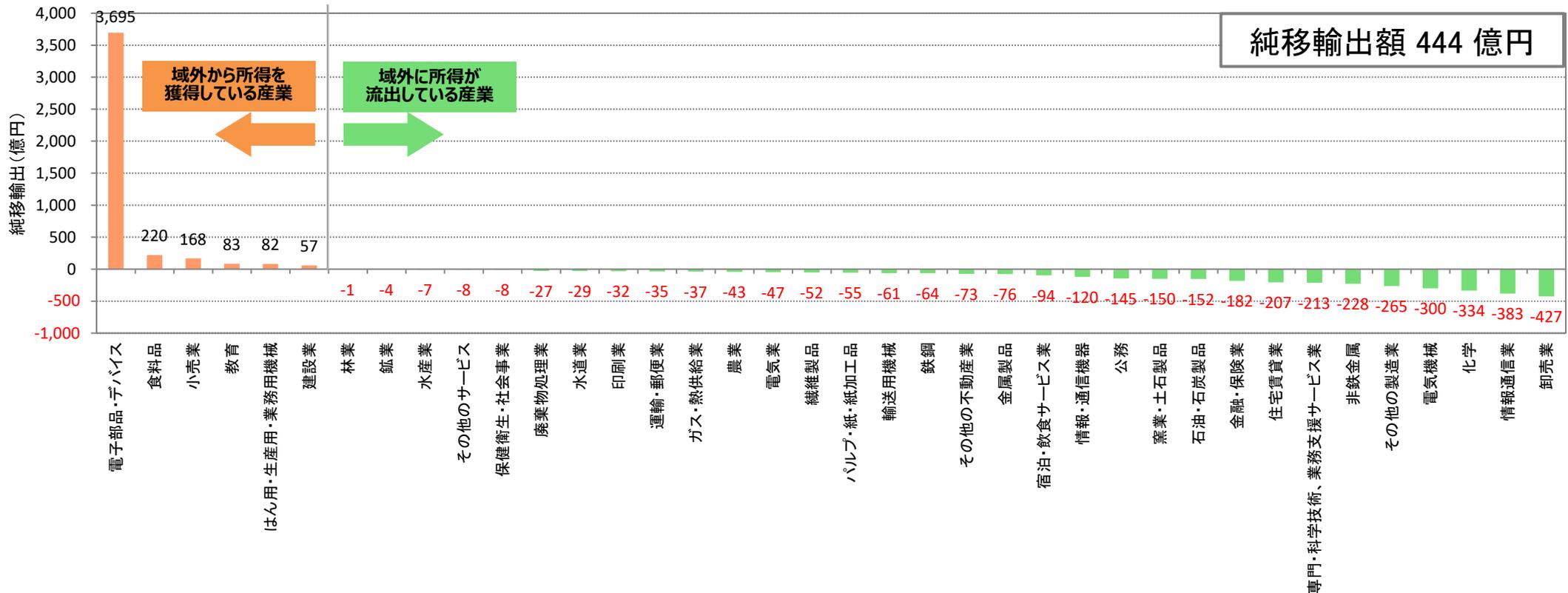


分析の視点

- 地域の各産業の中で、地域外に財・サービスを販売し、所得をどの程度獲得しているかを把握する（下図）。各産業では地域外に販売（移出）する場合と地域外から購入（移入）する場合があります、その合計値（ネット）としての純移輸出額を示している。
- この純移輸出額がプラスとなっている産業は、モノやサービスの販売（移出）が購入（移入）よりも多く、域外への支払い額よりも域外からの受取り額の方が多く、域外から所得を獲得できる強みのある産業である。

域外から所得を獲得している産業は電子部品・デバイス、食料品、小売業、教育、はん用・生産用・業務用機械、建設業である。これらは、域内での生産額が大きい産業であり、地域で強みのある産業といえる。

産業別純移輸出額



出所：「国民経済計算」、「県民経済計算」、「経済センサス」、「産業連関表」等より作成

資料）地域経済循環分析（2020年試行版）



# 社会経済情勢の分析結果まとめ（諫早市の現況と特性）

## 諫早市の人口構造

- 2020年の諫早市の人口は13.4万人。2000年をピークに減少傾向へ転じた
- 2050年の諫早市の人口は約9.4万人、高齢化率44%まで上昇
- 社会移動の状況を見ると、若者の流出が顕著。男性は20代後半にUターン等も見られるが、若い女性のUターンが希薄

## 諫早市の経済構造

- 市内総生産は長崎県全体の15.5%。人口1人当たりの経済規模はトップ
- 製造業を背景に稼ぐ力は高く、経常収支も県内で唯一のプラス構造
- GRPの18%にあたる1164億円が域外の本社へ、4.6%にあたる296億円が域外通勤者へ流出
- 大村市や長崎市での買い物などにより、GRPの4.9%にあたる312億円が域外へ流出している。

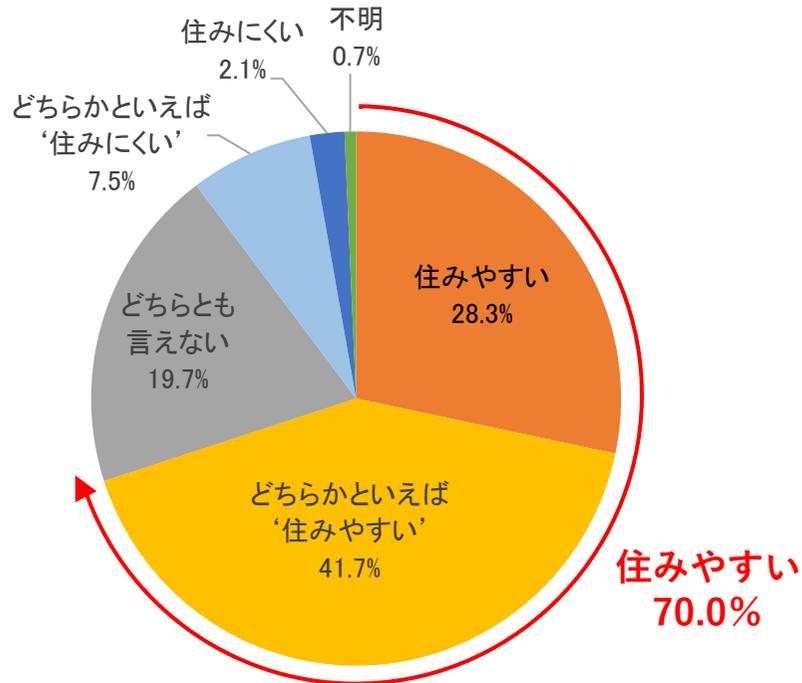
## (3) アンケート・ワークショップ結果

本市のまちづくりに関する意見を把握するため以下のアンケート調査と市民ワークショップを開催

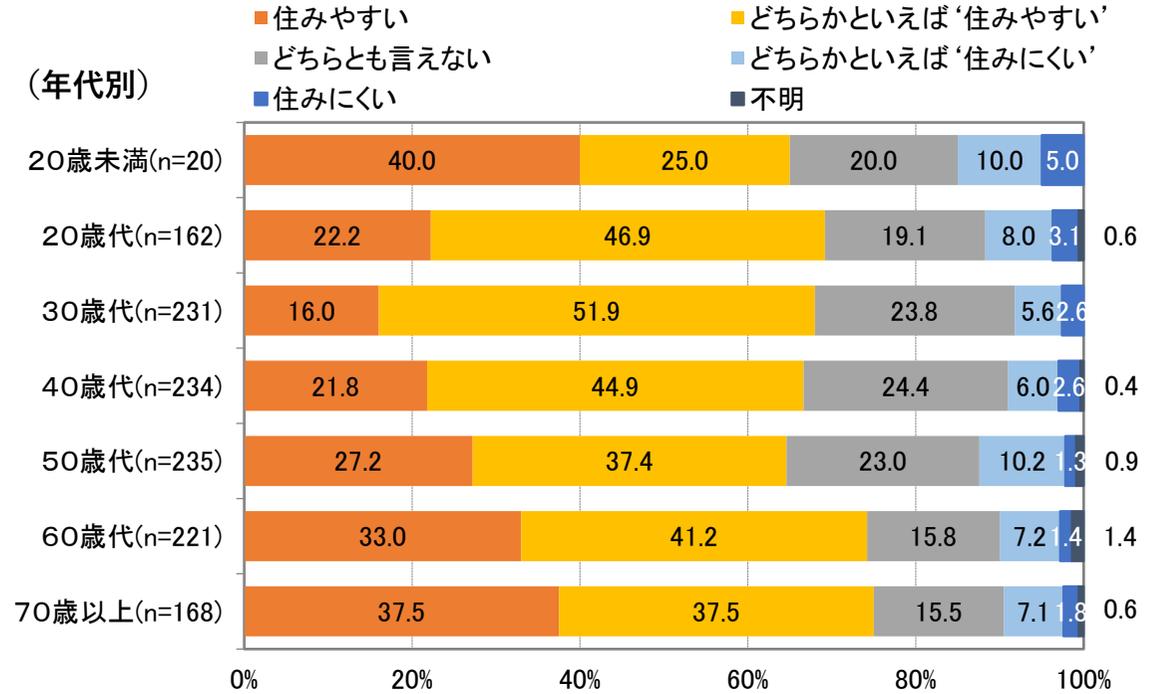
調査名	実施期間	調査方法	対象者	回答数 (回収率)
市民アンケート	R6.9.9 ～R6.10.9	郵送による配布 調査用紙返送または Webにより回答	市民3,000名 (無作為抽出)	1,285名 (42.8%)
東京諫早会会員 アンケート	R6.10.19	東京諫早会総会に おいて配布・回収	東京諫早会 総会出席者56名	33名 (58.9%)
事業所アンケート	R6.9.30 ～R6.10.22	郵送による配布 調査用紙返送または Webにより回答	市内事業者 660者	335事業所 (50.8%)
高校生ワークショップ	R6.10.27	—	32名	—
市民ワークショップ	R6.10.16	—	14名	—

# ア) 市民アンケート調査結果 (概要)

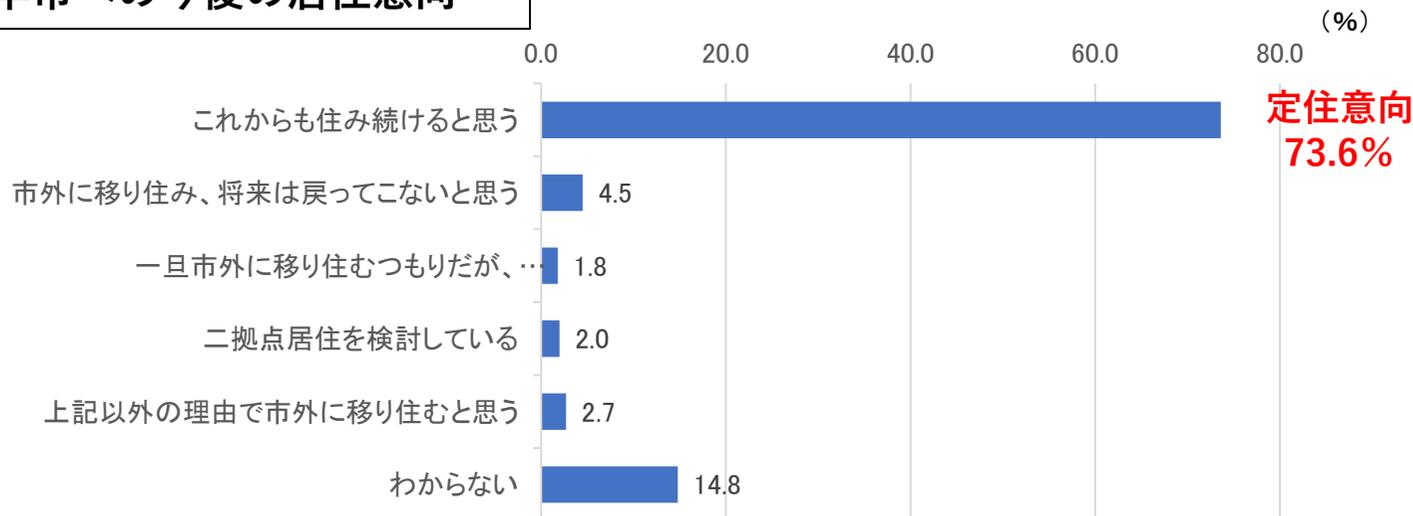
## 今の諫早市の住みやすさ



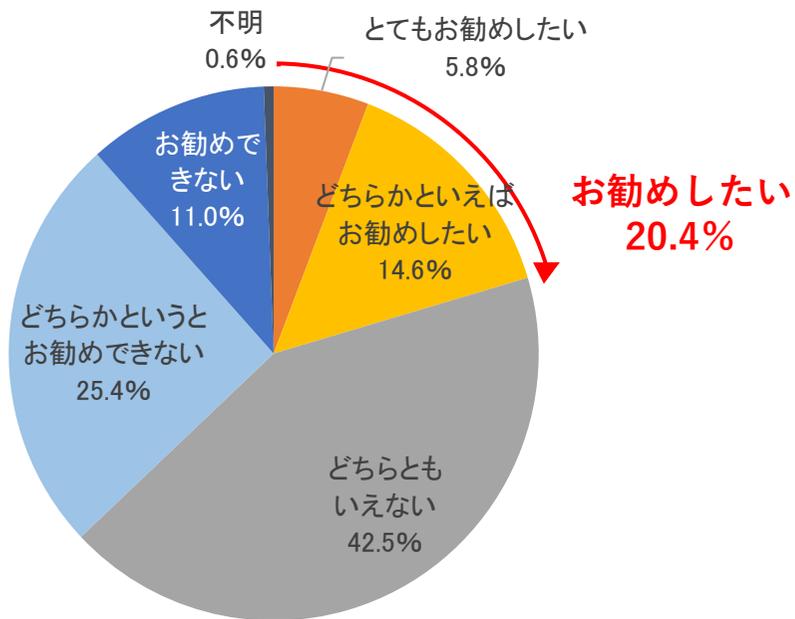
## (年代別)



## 諫早市への今後の居住意向



## 市外の方への諫早市への観光の推奨度（どの程度お勧めしたいか）



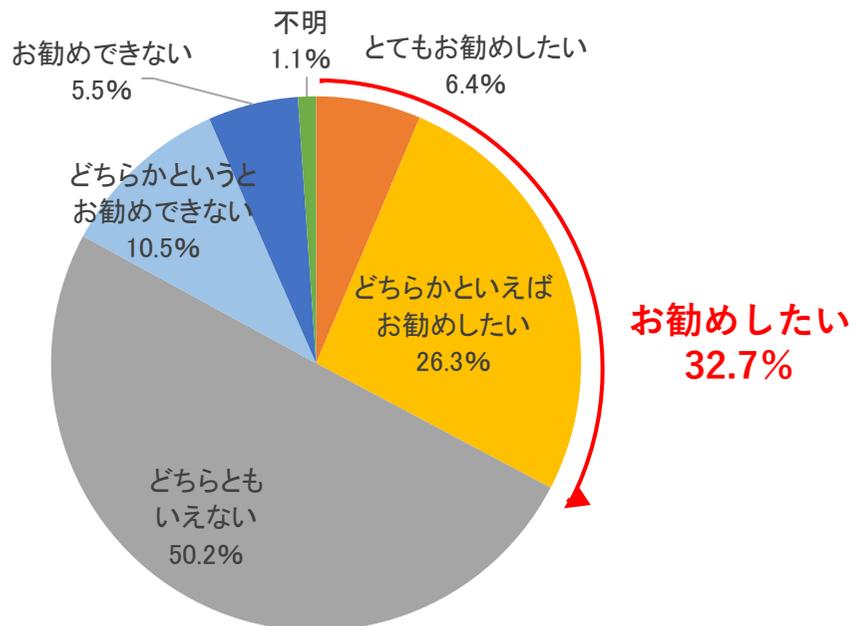
### ■ 「お勧めしたい」主な理由（自由記述）

- ・海や山など自然が美しく、四季折々の風景が楽しめる
- ・ウナギ、カキ、みかんなど地元の食材がおいしい
- ・眼鏡橋などの文化、史跡があり観光資源が豊富 など

### ■ 「お勧めできない」主な理由（自由記述）

- ・観光地として有名な場所が少なく、勧められるスポットが思い浮かばない
- ・観光地が分散していて、車がないと移動が困難
- ・魅力ある観光資源が知られていない など

## 市外の方への諫早市への移住の推奨度（どの程度お勧めしたいか）



### ■ 「お勧めしたい」主な理由（自由記述）

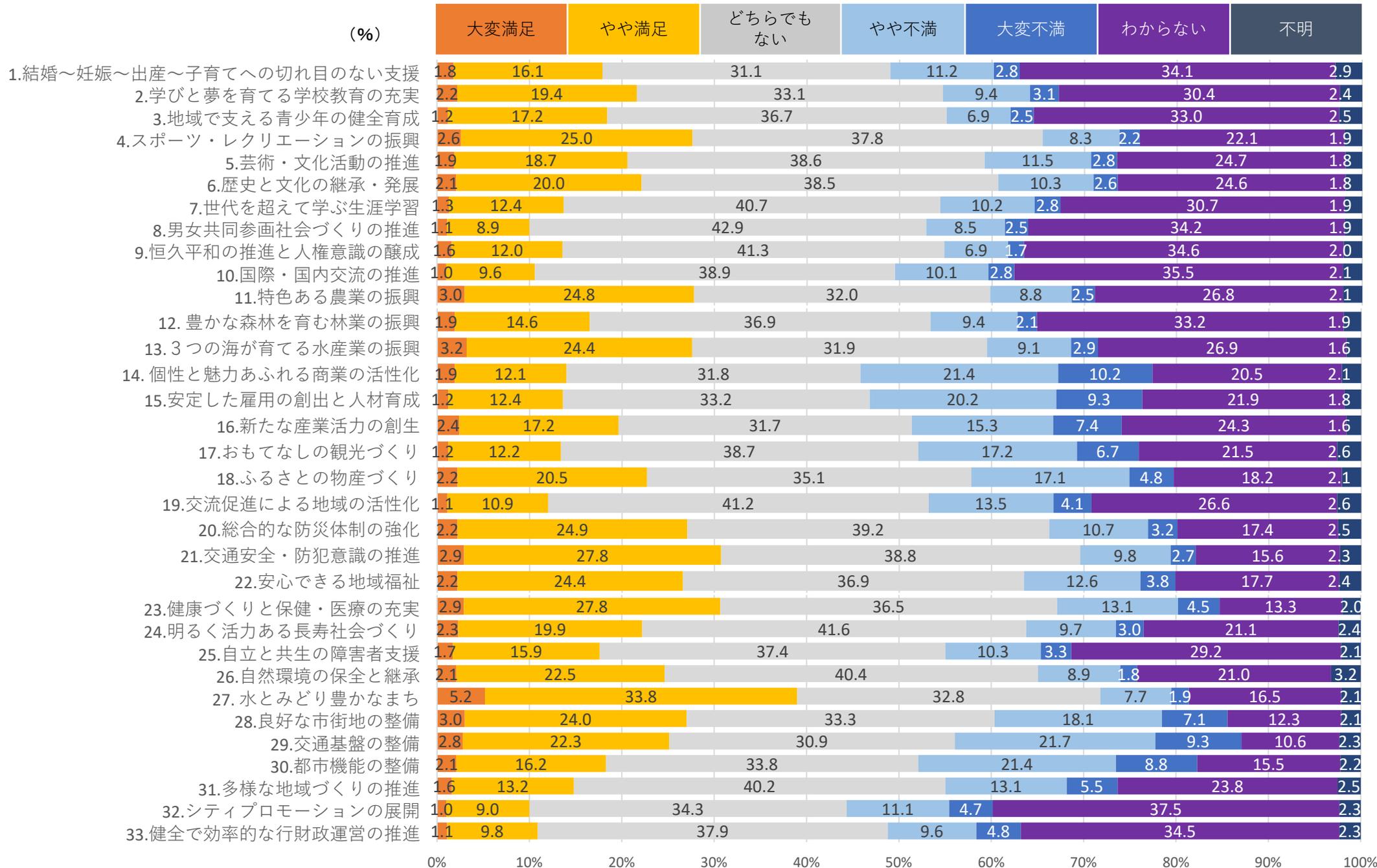
- ・自然が豊かで治安も良く、生活の利便性も高い
- ・新幹線や空港、高速道路が近く交通の便がいい
- ・移住支援や補助金があり、ゆめタウンの開業など今後も期待できる など

### ■ 「お勧めできない」主な理由（自由記述）

- ・大型商業施設や娯楽施設が少ない
- ・公共交通機関の本数が少なく、車がないと生活が不便
- ・子どもが遊べる場所や子育て支援がもっと必要 など

# 諫早市の各分野施策に対する満足度

(n=1285)



# 施策の満足度指数

満足度指数 = [(「大変満足」×2+「やや満足」×1+「わからない・不明」×0+「やや不満」×(-1)+「大変不満」×(-2)]/回答数

施策分野	-0.70	-0.50	-0.30	-0.10	0.10	0.30	0.50	0.70
1.結婚～妊娠～出産～子育てへの切れ目のない支援					0.09			
2.学びと夢を育てる学校教育の充実					0.24			
3.地域で支える青少年の健全育成					0.27			
4.スポーツ・レクリエーションの振興					0.46			
5.芸術・文化活動の推進					0.15			
6.歴史と文化の継承・発展					0.25			
7.世代を超えて学ぶ生涯学習				-0.02				
8.男女共同参画社会づくりの推進				-0.11				
9.恒久平和の推進と人権意識の醸成					0.23			
10.国際・国内交流の推進			-0.18					
11.特色ある農業の振興					0.44			
12.豊かな森林を育む林業の振興					0.18			
13.3つの海が育てる水産業の振興					0.40			
14.個性と魅力あふれる商業の活性化	-0.57							
15.安定した雇用の創出と人材育成	-0.56							
16.新たな産業活力の創生			-0.19					
17.おもてなしの観光づくり		-0.42						
18.ふるさとの物産づくり				-0.04				
19.交流促進による地域の活性化			-0.29					
20.総合的な防災体制の強化					0.30			
21.交通安全・防犯意識の推進					0.42			
22.安心できる地域福祉					0.20			
23.健康づくりと保健・医療の充実					0.24			
24.明るく活力ある長寿社会づくり					0.26			
25.自立と共生の障害者支援					0.08			
26.自然環境の保全と継承					0.40			
27.水とみどり豊かなまち					0.67			
28.良好な市街地の整備				-0.04				
29.交通基盤の整備			-0.22					
30.都市機能の整備		-0.38						
31.多様な地域づくりの推進			-0.23					
32.シティプロモーションの展開		-0.37						
33.健全で効率的な行財政運営の推進			-0.29					

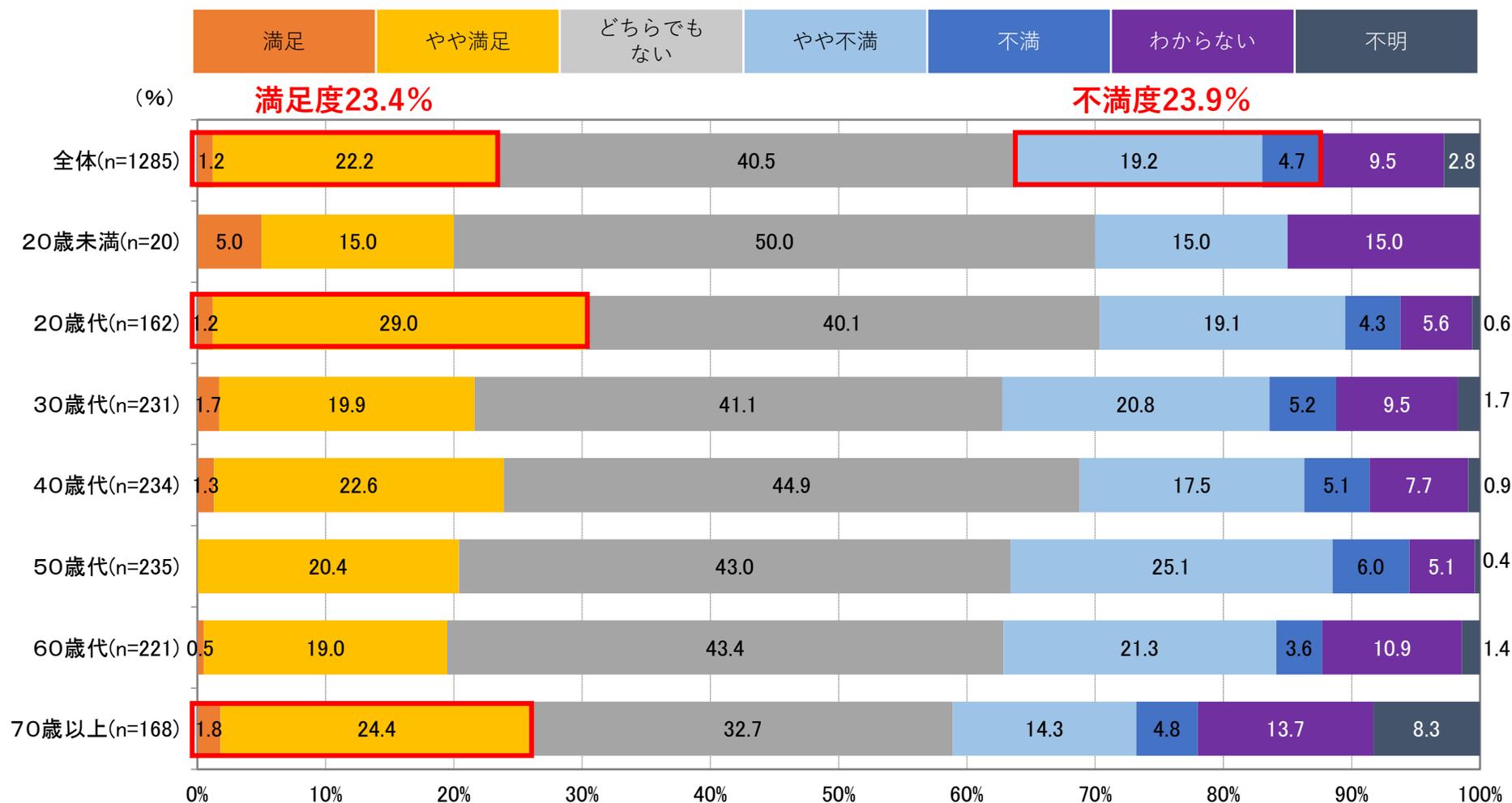
市民アンケート

事業所アンケート

市民・高校生ワークショップ

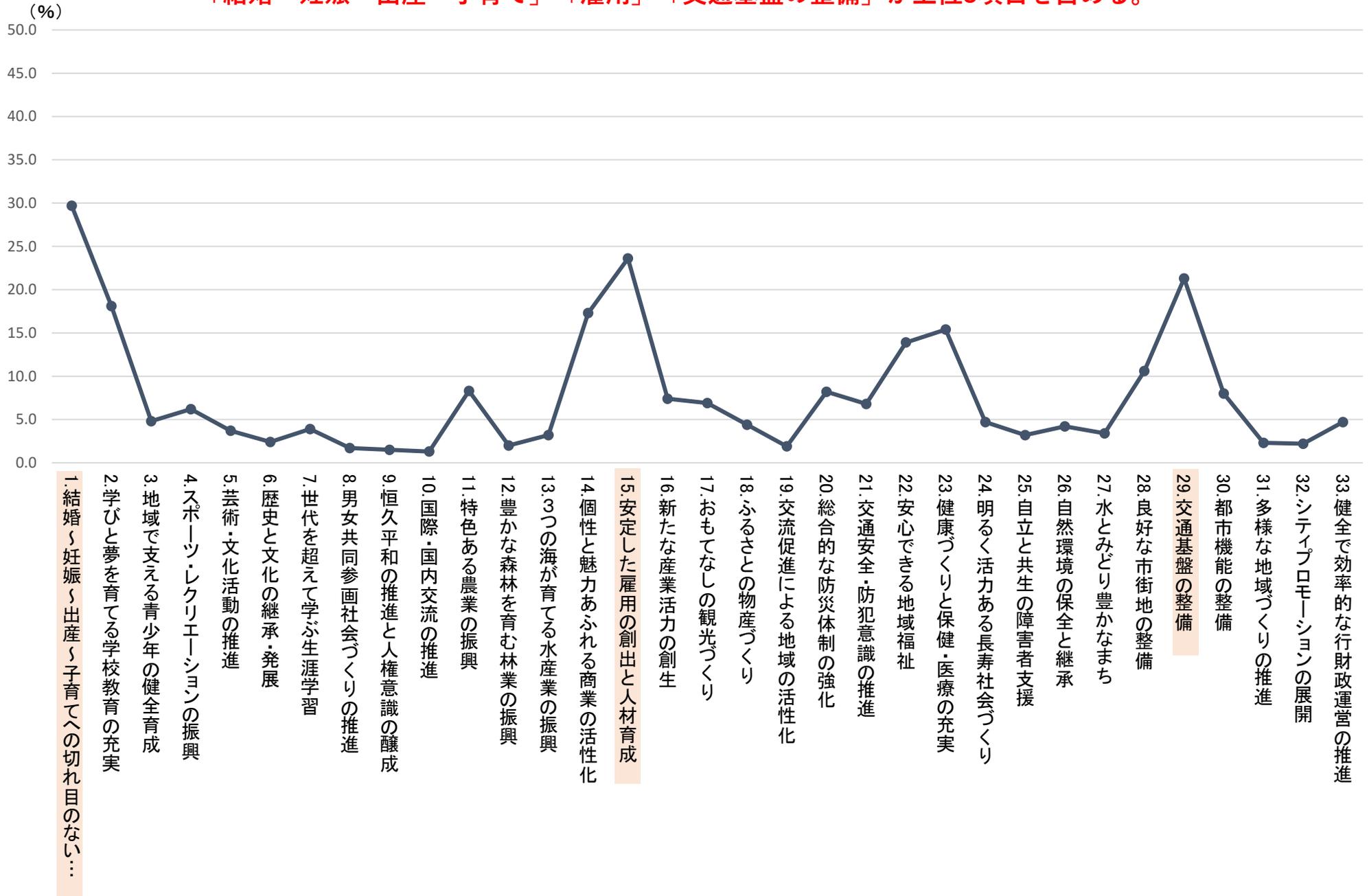
# 諫早市の施策に対する総合満足度

満足度23.4%、不満度23.9%と評価はほぼ拮抗。満足度は20代と70代以上で高い。



# 諫早市全体で重点的に取り組むべき施策

「結婚～妊娠～出産～子育て」「雇用」「交通基盤の整備」が上位3項目を占める。



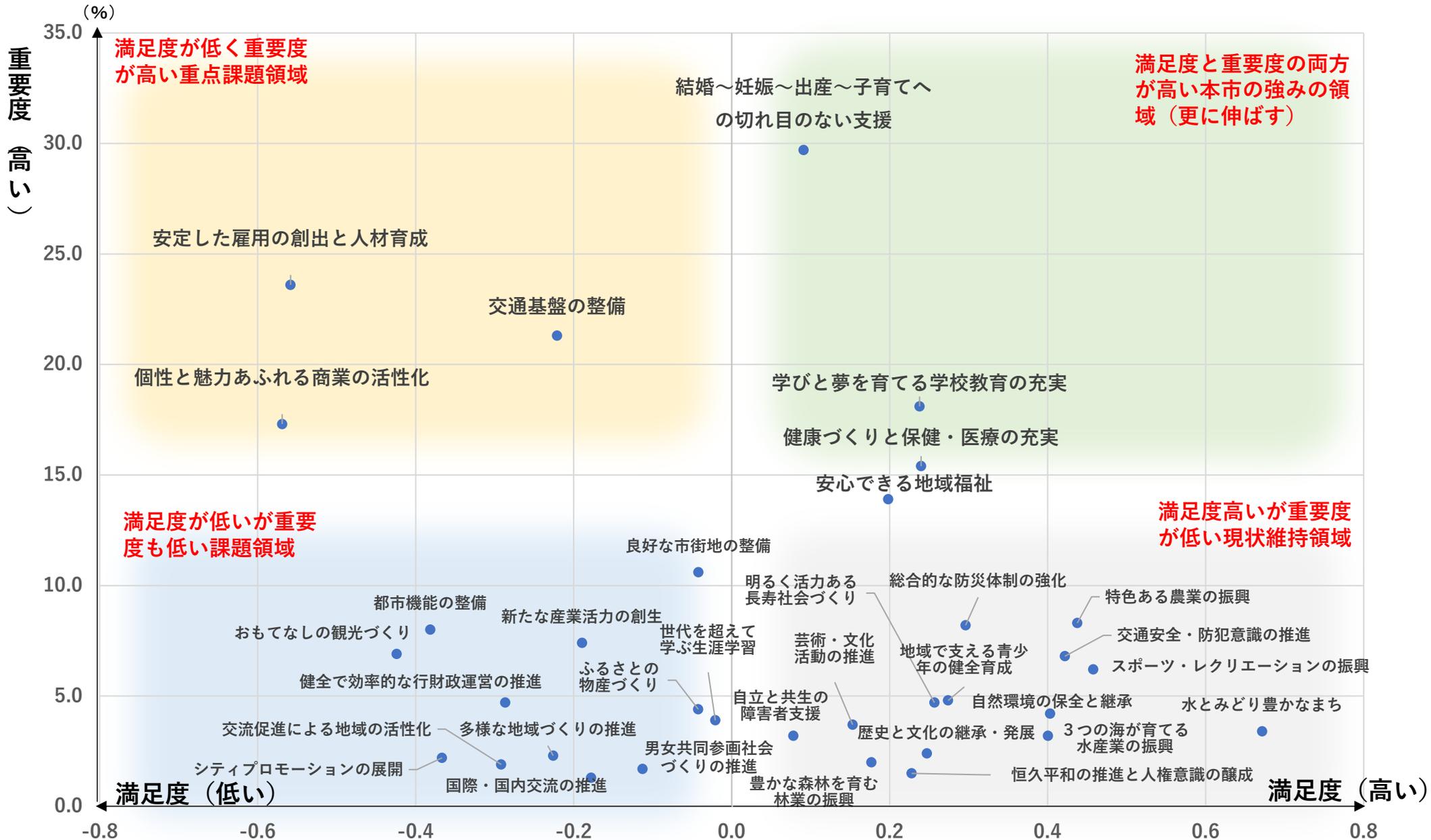
市民アンケート

事業所アンケート

市民・高校生ワークショップ

# 満足度×重要度

重点課題は「雇用」「商業の活性化」「交通基盤の整備」  
 強みは「結婚～妊娠～出産～子育て」「学校教育」「保健・医療」「地域福祉」



市民アンケート

事業所アンケート

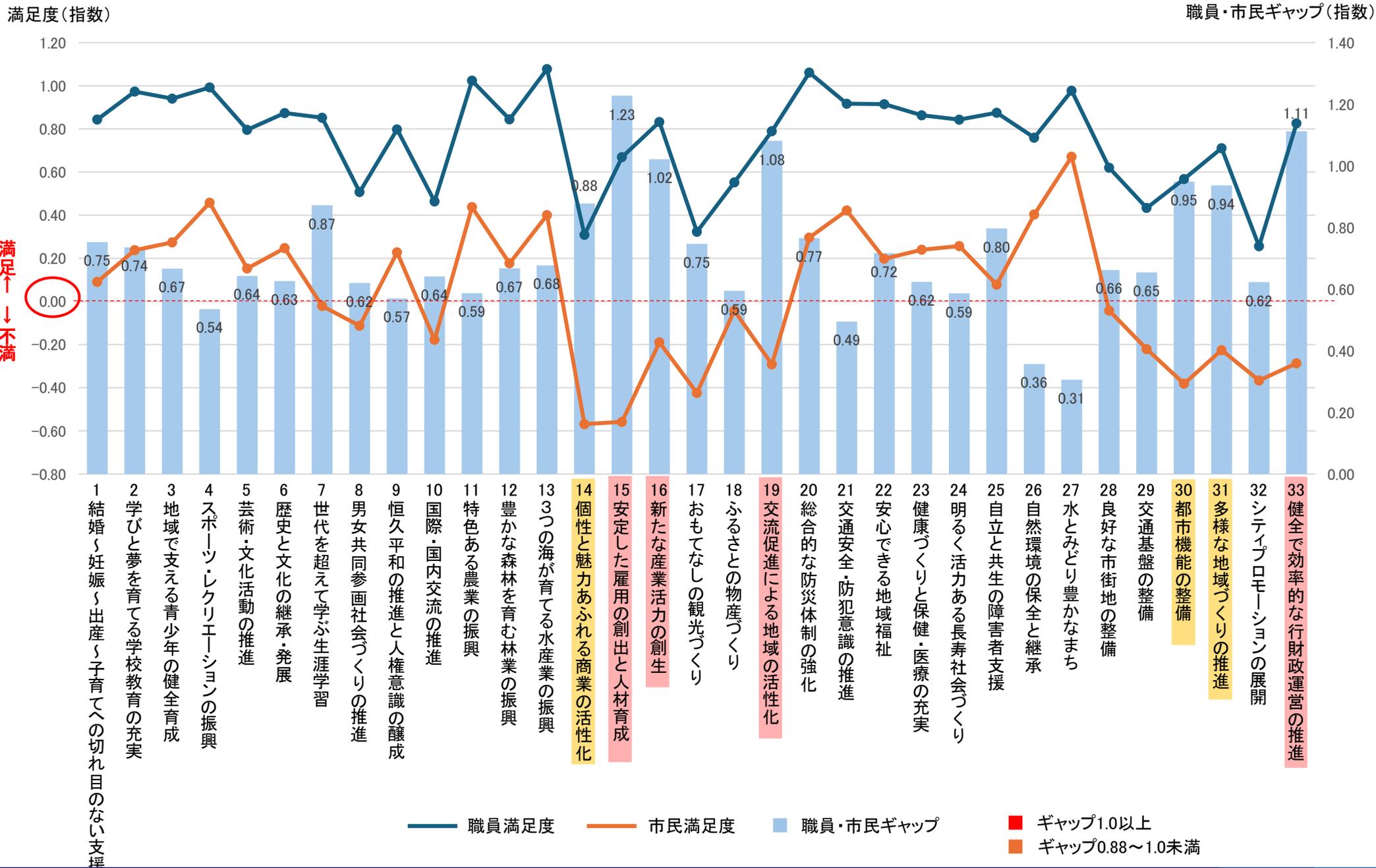
市民・高校生ワークショップ

# (参考) 諫早市の施策に対する総合満足度 (職員・市民ギャップ)

市民アンケート

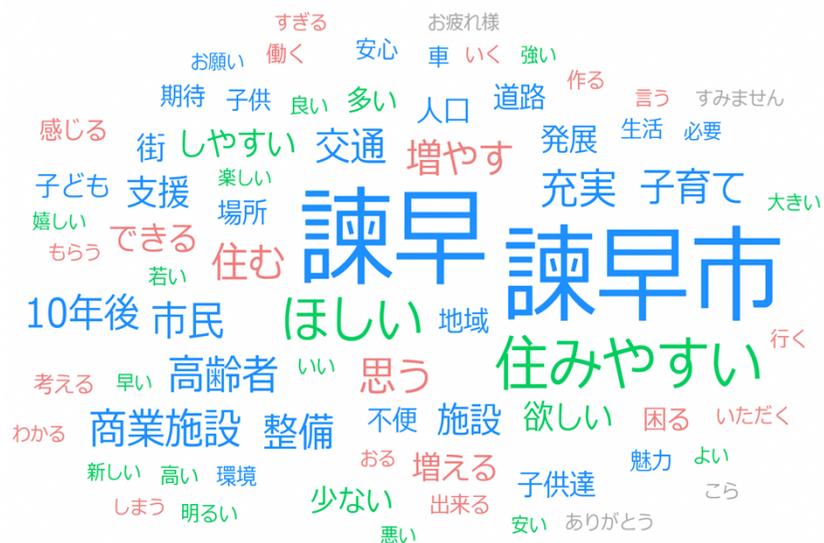
事業所アンケート

市民・高校生ワークショップ



## 自由意見

## テキストマイニングによる意見の可視化



※ユーザーローカルAIテキストマイニングによる分析  
(<https://textmining.userlocal.jp/>)

スコアが高い単語を複数選び出し、その値に応じた大きさと図示しています。単語の色は品詞の種類で異なっており、青色が名詞、赤色が動詞、緑色が形容詞、灰色が感動詞を表しています。

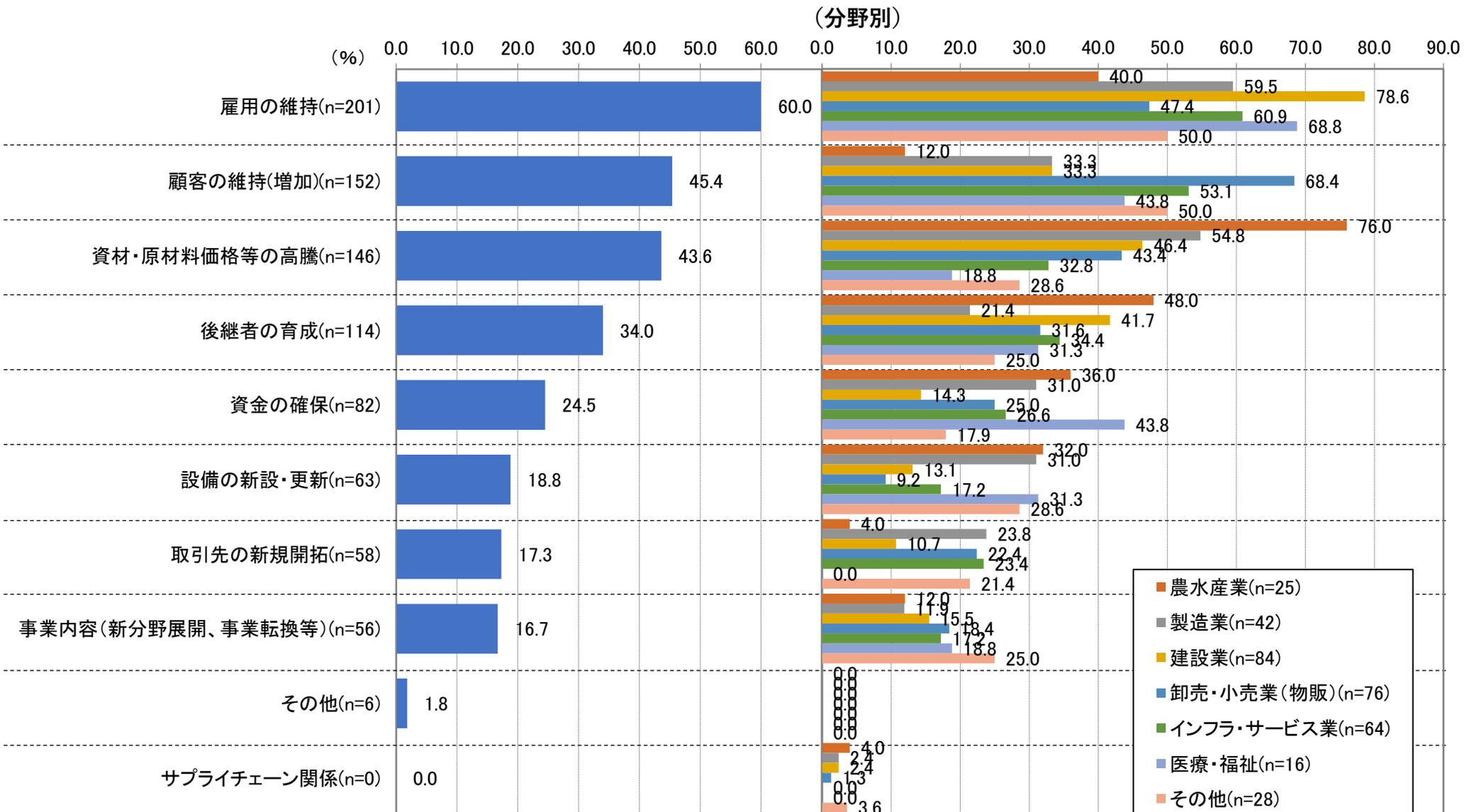
## 主な意見の要約

カテゴリ(件数)	主な意見
商業施設の充実(46)	<ul style="list-style-type: none"> <li>大型商業施設の増加や映画館</li> <li>コンサートホールの設置、商店街やアーケードの活性化</li> <li>諫早駅周辺で食料品や日用品の提供</li> <li>スーパーや大型商業施設(コストコ、IKEA)や移動スーパーの増加</li> <li>ゆめタウンへの期待</li> </ul>
子育て支援の強化(39)	<ul style="list-style-type: none"> <li>子ども向けの遊び場や施設</li> <li>子育て支援サービスの充実</li> <li>育休後の職場環境改善</li> <li>保育料の無償化や病児保育の充実</li> <li>保育園や遊び場、公園の整備、子育て世帯への手当充実や教育費無料化</li> <li>安心して子育てできる環境づくりが必要</li> </ul>
高齢者福祉の充実(37)	<ul style="list-style-type: none"> <li>高齢者向けの福祉施設や支援の充実</li> <li>タクシー代補助や運転免許返納後の交通手段提供</li> <li>介護施設の充実</li> <li>医療施設の充実</li> <li>ボランティア活動や仕事参加促進</li> </ul>
交通インフラの改善(34)	<ul style="list-style-type: none"> <li>交通渋滞の解消や島原道路の早期完成</li> <li>効率的なバス路線の充実</li> <li>高齢者の移動手段の改善</li> <li>主要道路の整備(北バイパス、207号線の片側2車線化)</li> <li>踏切の改善</li> <li>交通の利便性向上のための施設整備や交通結節点の改善が必要</li> </ul>
地域コミュニティの活性化(25)	<ul style="list-style-type: none"> <li>市内での地域活性化活動やマルシェの増加</li> <li>文化活動や住民同士の交流促進</li> <li>自治会活動の見直し</li> <li>若者向けの参加しやすい活動の推進</li> <li>地域のつながり強化と協働促進</li> </ul>

# イ) 事業所アンケート調査結果 (概要)

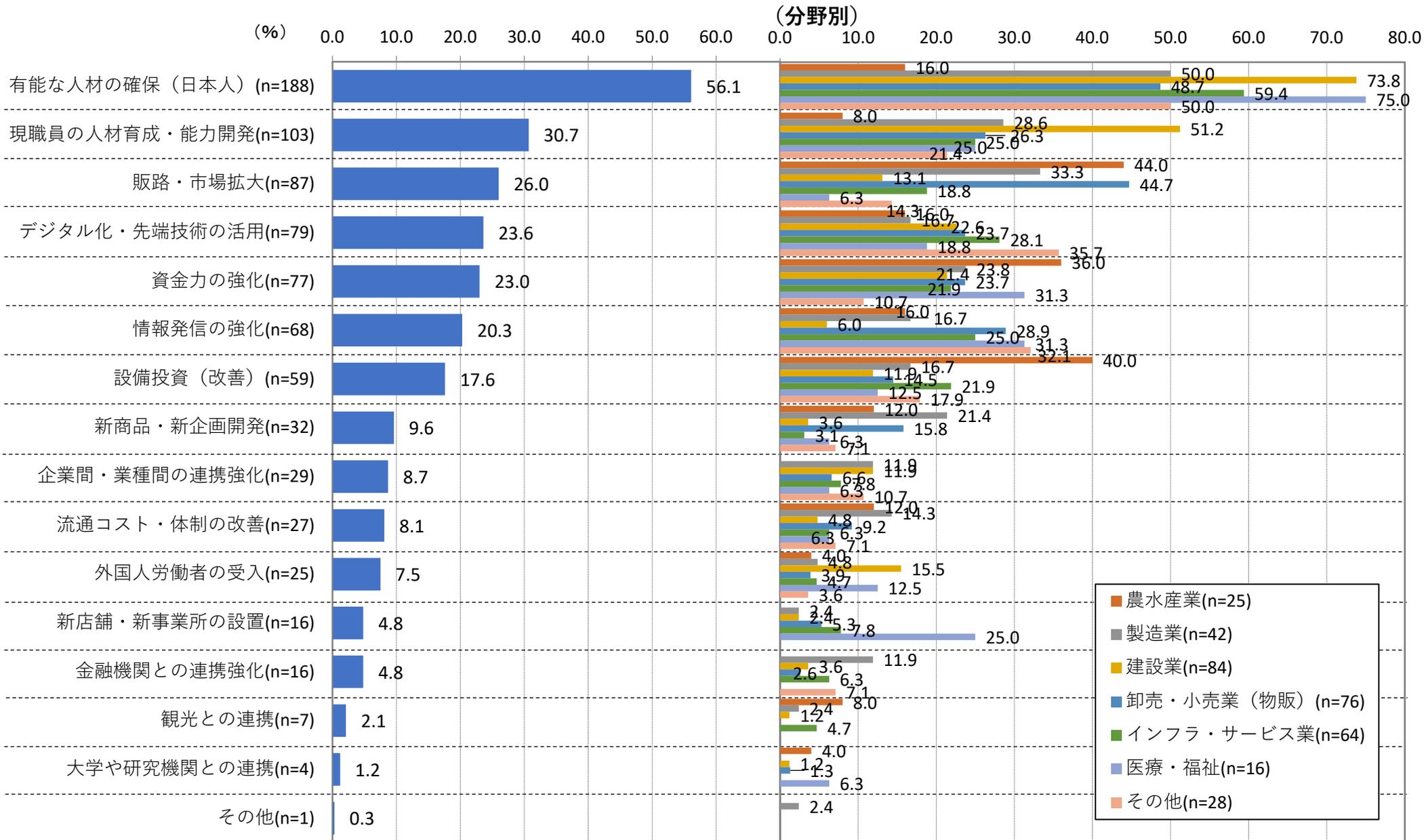
## 今後事業を行っていく上での課題

「雇用の維持」「顧客の維持(増加)」「資材・原材料価格等の高騰」が上位3項目。  
『農水産業』と『建設業』では「後継者の育成」の割合も高い。

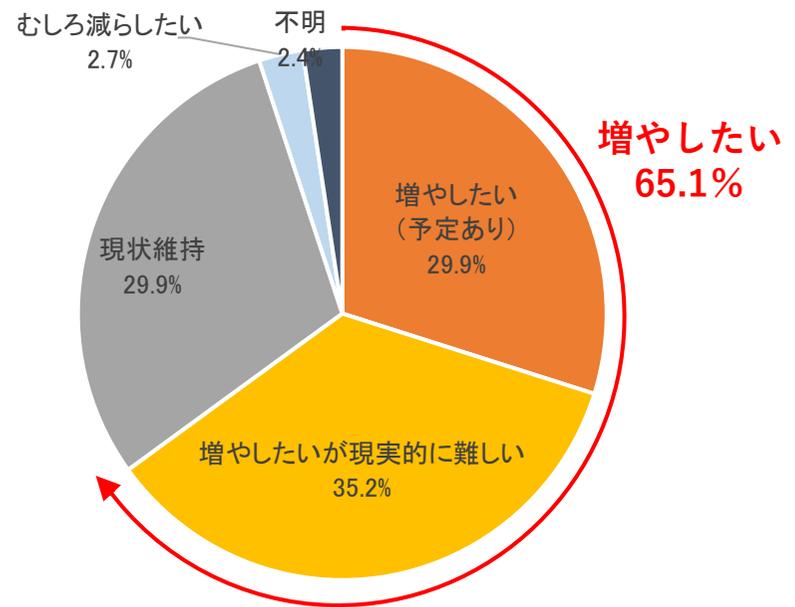


# 今後、売上向上、事業拡大、多角化を目指す場合に重視したいこと

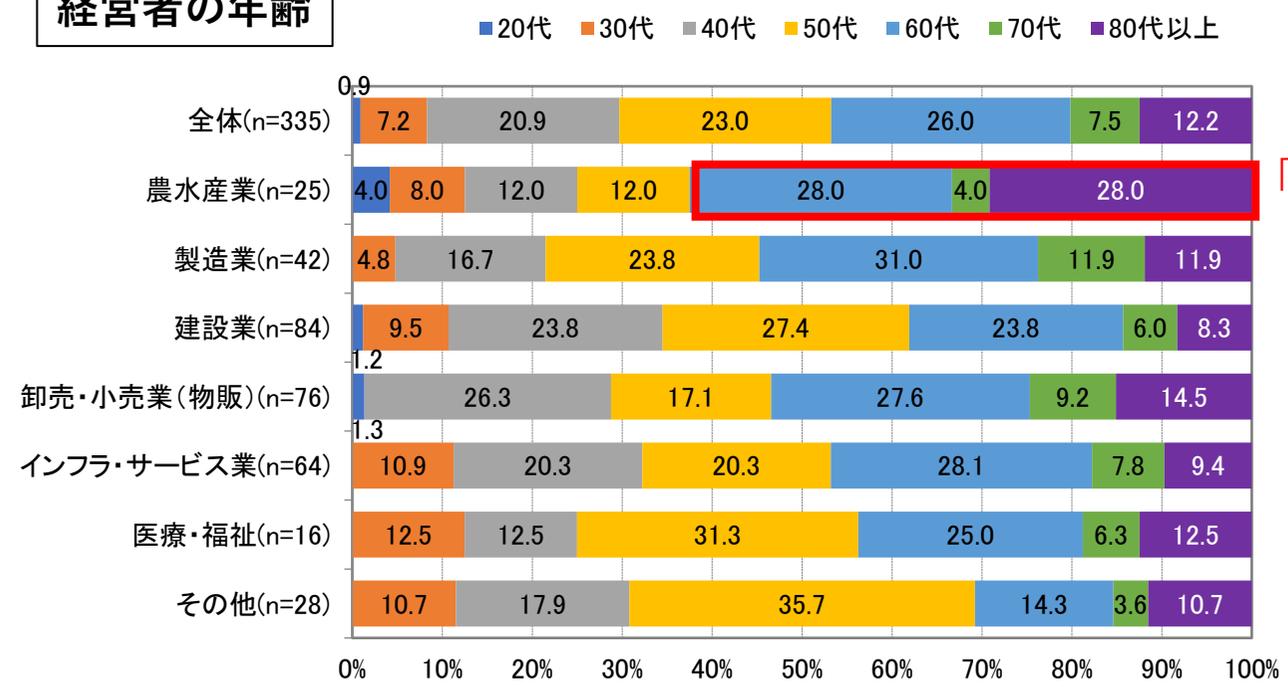
「有能な人材の確保（日本人）」が最も多く全体の6割が選択。



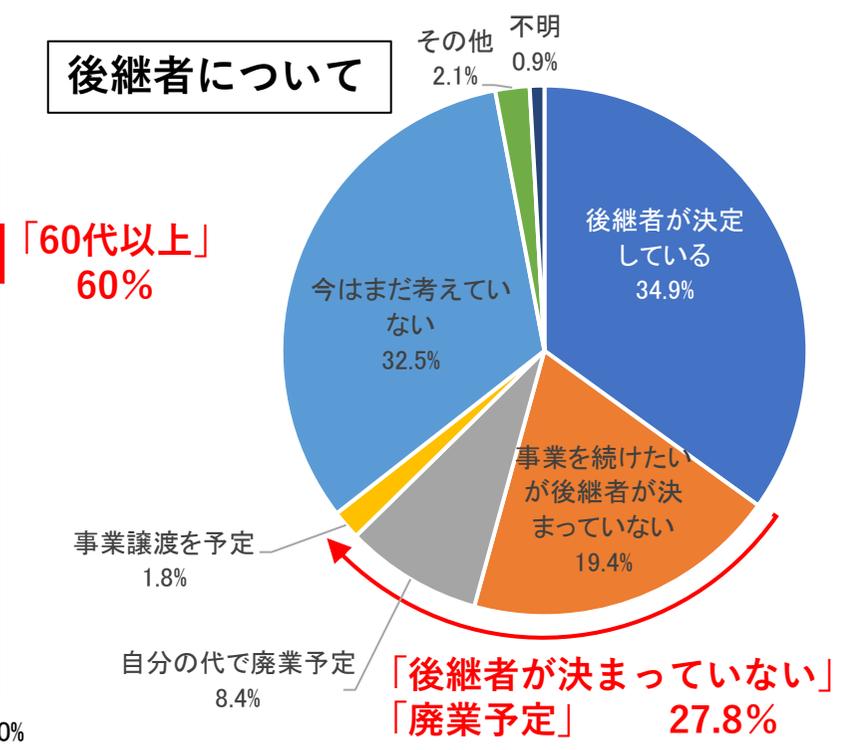
### 今後雇用を増やしたいと思うか



### 経営者の年齢

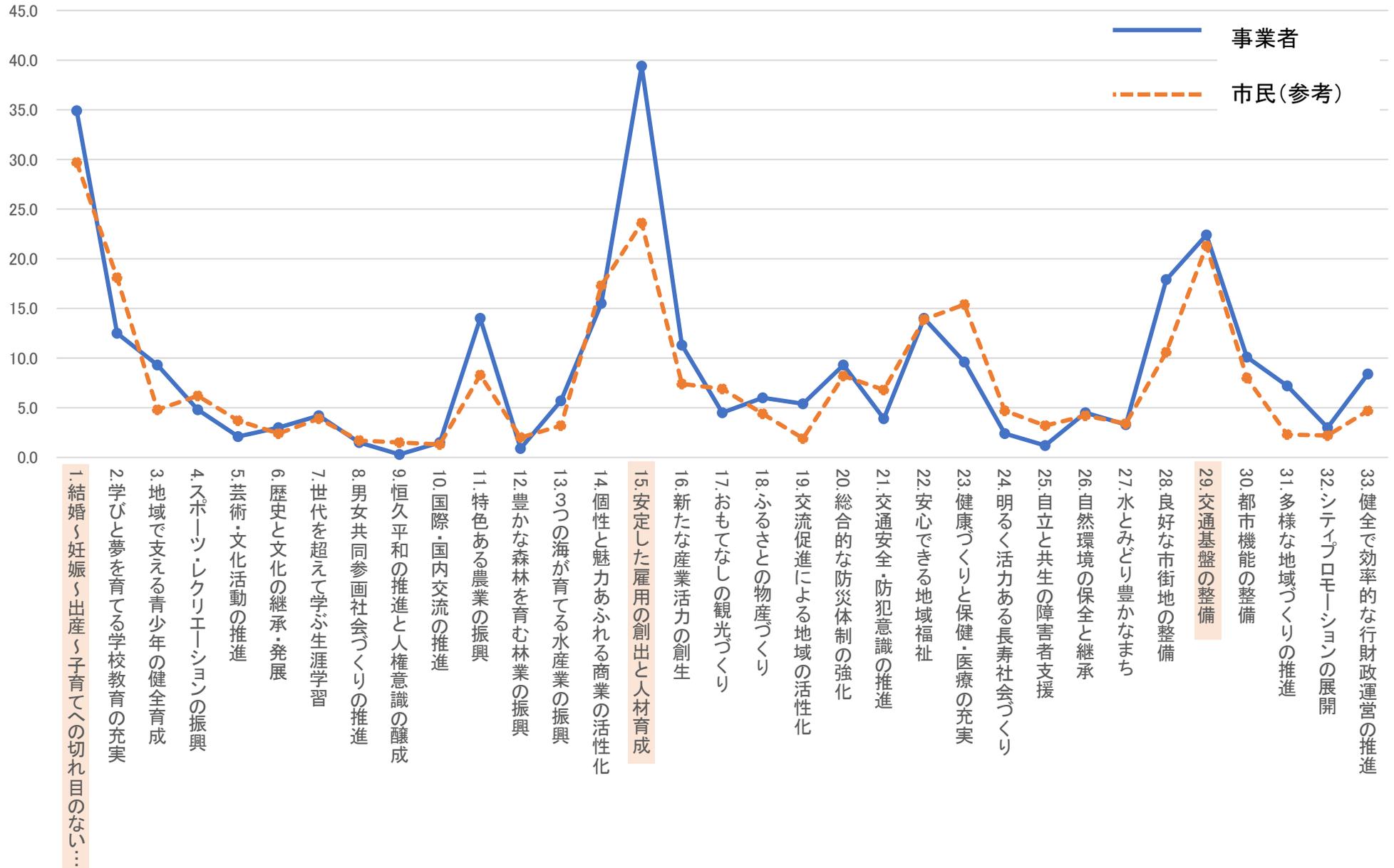


### 後継者について



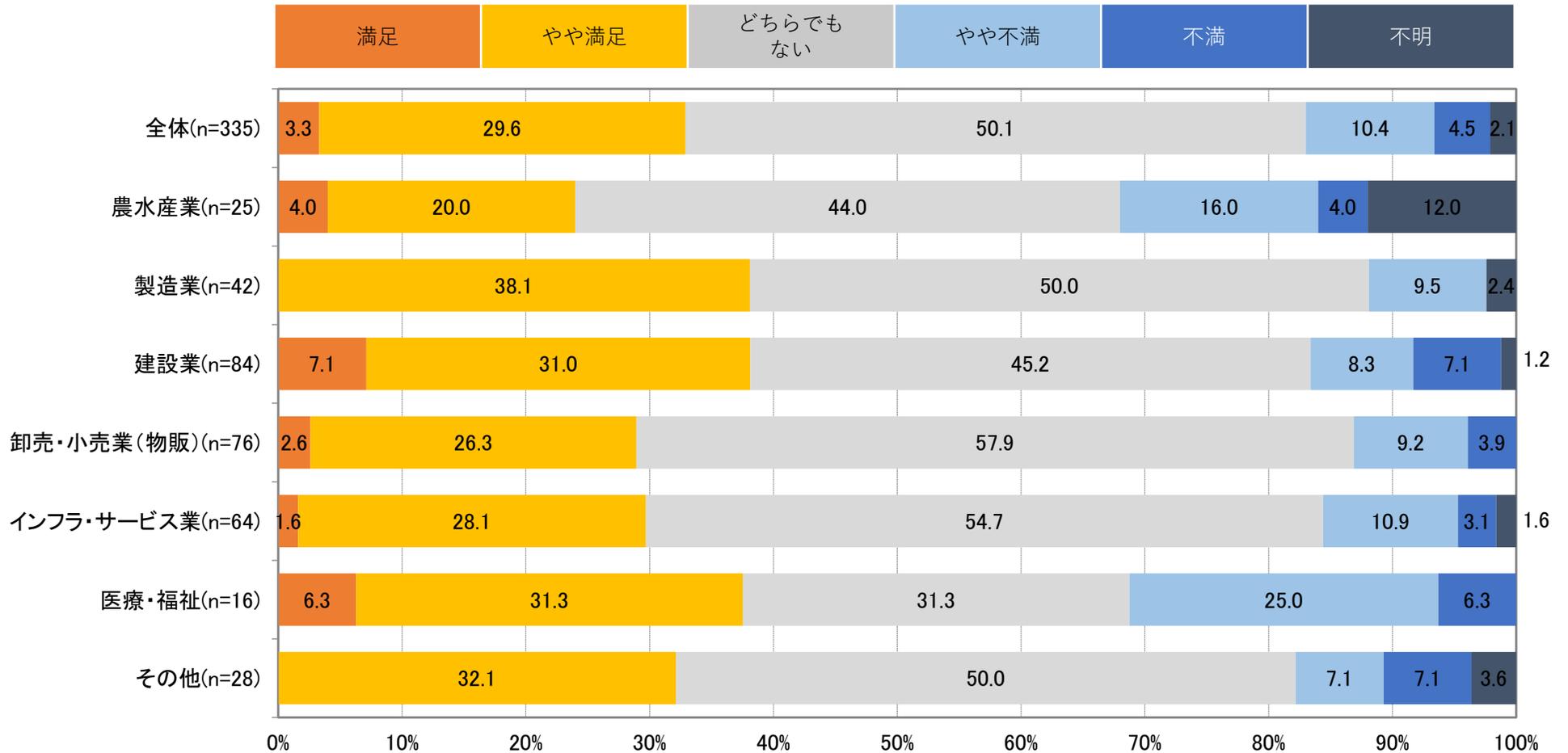
# 諫早市全体で重点的に取り組むべき施策

「雇用」「結婚～妊娠～出産～子育て」「交通基盤の整備」が上位3項目を占める。



# 諫早市の施策に対する総合満足度

満足が約3割、不満が約2割、「どちらでもない」が約5割を占める。  
 業種別では、『製造業』『建設業』で満足の割合が、『農水産業』『医療・福祉』で不満の割合が比較的高い。





# 市民アンケート調査・事業所アンケート調査まとめ

## 住みやすさ評価・お勧め度

「住みやすさ」の評価は高く（70.0%）、定住意向（73.6%）も強いが、市外の方への観光や移住の推奨度はやや低い。



諫早市に対する愛着や誇りをより一層醸成するとともに、本市が持つ魅力を市内外へ発信していく必要がある。

## 重点分野

- 満足度が低く、重要度が高い最重要課題分野は、「雇用の創出と人材育成」、「交通基盤の整備」、「商業の活性化」など。
- 満足度も高いが重要度も高い分野は「子育て」、「学校教育」、「保健・医療」、「地域福祉」など

## 事業所の声

- 労働力不足が問題（全体の35%が増やしたいが難しいと回答）
- 約3割が後継者不足・廃業予定

## ウ) 高校生ワークショップ結果 (概要)

### 【概要】

市民の意見を総合計画に反映させるため、「諫早市まちづくり高校生ワークショップ」を開催した。開催日時やテーマ、参加者などの詳細は以下の表に記載のとおり、諫早市の良いところを抽出し最終的にはまちづくりのアイデアを検討した。ワークショップでは6チームを編成し、各チームでワークおよびプレゼンテーションを行い、コンテスト形式でアイデアを競った。

### 【目的】

- 高校生が考える諫早市の魅力・強みの把握
- 高校生が考える市の強みを生かした企画・アイデアの把握



## エ) 市民ワークショップ結果 (概要)

### 【概要】

市民の意見を総合計画に反映させるため、「諫早市まちづくり市民ワークショップ」を開催した。開催日時やテーマ、参加者などの詳細は以下の表に記載のとおり、諫早市の良いところを抽出し最終的にはまちづくりのアイデアを検討した。ワークショップでは3チームを編成し、各チームでワークおよびプレゼンテーションを行った。

### 【目的】

- 市民が考える諫早市の強み・弱みの把握
- 市民が考える市の強みを生かした企画・アイデアの把握



高校生・市民ワークショップで示された意見（課題・アイデア）を現行計画の施策分野別にとりまとめると以下のとおりである。

基本目標	基本施策	施策分野	高校生(黒:意見、赤:アイデア)	市民(黒:意見、赤:アイデア)	
1 輝くひとづくり	1-1 健やかなひとづくり	子育て	<ul style="list-style-type: none"> <li>子育てがしやすいまち</li> <li>児童館などの子育て支援施設が充実している</li> <li>空き家を活かした子ども食堂</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>自然が豊かで子育て環境が良い</li> <li>子育て支援が充実している</li> <li>じいじ、ばあばに頼ってよかさ☺ファミリーサポート活用</li> <li>朝活女子男子(朝が1番元気に動けるから)</li> <li>子供のためなら喜んで働くご老人に活躍していただく</li> </ul>	
		教育	<ul style="list-style-type: none"> <li>魅力ある高校が多い</li> <li>運動・文化共に部活動が盛んで強豪が多い</li> <li>国立自然の家がある</li> <li>教育施設(学校)への支援</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>教育環境が良い</li> <li>学外での学習時間が多い</li> <li>学生のパワーが強力</li> <li>給食費が無料</li> <li>起業意欲のある学生が多い</li> <li>優秀な若い人材がいる</li> <li>起業の仕方を学ぶ学校</li> <li>後継者を育てるための教育・支援</li> <li>地域政経塾をつくって運営する</li> <li>朝4時から夜24時まで図書館解放(勉強したい若者サポート)</li> </ul>	
		青少年	<ul style="list-style-type: none"> <li>地域全体で子どもを育てている</li> </ul>		
	1-2 こころ豊かなひとづくり	スポーツ	スポーツ	<ul style="list-style-type: none"> <li>著名なスポーツ選手を輩出している</li> <li>スポーツ施設が充実している</li> <li>世界有数のローイング競技コースを有している</li> <li>市内高校の合同体育祭の開催と情報発信</li> <li>市の運動施設無償化</li> <li>部活の練習する場所</li> <li>他校の人と交流し競い合える大きなスポーツクラブ</li> <li>小学生や中学生に高校生が部活を教える</li> <li>本名川でのボート競技を活性化させる</li> <li>諫早の中学・高校でボートの部活を加える</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>著名なスポーツ選手を輩出している</li> <li>スポーツ施設が充実している</li> <li>世界有数のローイング競技コースを有している</li> <li>スポーツが盛ん</li> <li>全国大会の誘致開催</li> <li>スポーツ選手による講演を聞いてみる?(交流会的な)</li> </ul>
			芸術文化	<ul style="list-style-type: none"> <li>著名な文化人を輩出している</li> </ul>	
			歴史文化	<ul style="list-style-type: none"> <li>歴史的な文化財がある</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>意外とすごい歴史がある</li> </ul>
			生涯学習	<ul style="list-style-type: none"> <li>図書館が充実している</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>地域ごとに図書館がある</li> <li>ふらっと来てくつろげるまちの図書館</li> </ul>
			男女共同		<ul style="list-style-type: none"> <li>女性が活躍している</li> </ul>
			人権		
			国際交流		

基本目標	基本施策	施策分野	高校生(黒:意見、赤:アイデア)	市民(黒:意見、赤:アイデア)
2 活力ある しごとづくり	2-1 地域特性を 活かした農林 水産業	農業	<ul style="list-style-type: none"> <li>農業が盛ん</li> <li>米やたまねぎなどの作物が豊富</li> <li>農地が多い</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>希少な国産アボガドがある</li> <li>玉ねぎ、じゃがいもなどの食材の宝庫</li> <li>米が豊富で知り合いから購入できる</li> <li>年収1千万円を超える農家も増えている</li> <li>耕作放棄地が増えてきている</li> <li>農業の後継者不足が進んでいる</li> <li>食を活かす料理学校</li> <li>耕作放棄地活用コンペの開催</li> </ul>
		林業		
		水産業	<ul style="list-style-type: none"> <li>魚がおいしい</li> <li>漁業が盛ん</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>3つの海に囲まれ海産物が豊富</li> <li>潮干狩りができる</li> </ul>
		農業	<ul style="list-style-type: none"> <li>農業が盛ん</li> <li>米やたまねぎなどの作物が豊富</li> <li>農地が多い</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>希少な国産アボガドがある</li> <li>玉ねぎ、じゃがいもなどの食材の宝庫</li> <li>米が豊富で知り合いから購入できる</li> <li>年収1千万円を超える農家も増えている</li> <li>耕作放棄地が増えてきている</li> <li>農業の後継者不足が進んでいる</li> <li>食を活かす料理学校</li> <li>耕作放棄地活用コンペの開催</li> </ul>
		林業		
	水産業	<ul style="list-style-type: none"> <li>魚がおいしい</li> <li>漁業が盛ん</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>3つの海に囲まれ海産物が豊富</li> <li>潮干狩りができる</li> </ul>	
	2-2 活力あふれる 商工業の 振興と雇用の 創出	商業	<ul style="list-style-type: none"> <li>おいしい飲食店が多い</li> <li>商店街でイベントがある</li> <li>市内のカフェ・パン屋のマップ作成</li> <li>特徴あるカフェ・パン屋などの飲食店を巡るツアー</li> <li>地元で採れたものだけを使った飲食店</li> <li>商店街で食べ歩きイベント</li> <li>諫早にタワレコとサイゼを</li> <li>食べ物のデリバリー</li> <li>海が見えるカフェ</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>個人で頑張っている飲食店が多い</li> <li>アーケードの衰退を抑制したい</li> <li>若者向けのエンタメ施設が少ない</li> <li>地域に買物をする場所がなく、他地域に出てしまう</li> <li>ゆめタウンと地元商業の共存が必要になってくる</li> <li>未来コンビニをつくる！（買物交流遊び）</li> <li>商店街の活用方法（特に夜。屋台など）</li> </ul>

基本目標	基本施策	施策分野	高校生(黒:意見、赤:アイデア)	市民(黒:意見、赤:アイデア)
2 活力あるしごとづくり	2-2 活力あふれる商工業の振興と雇用の創出	雇用	<ul style="list-style-type: none"> <li>働く場所が多い</li> <li>職業体験の場を設ける</li> </ul>	
		新産業	<ul style="list-style-type: none"> <li>IC系企業が立地している</li> <li>工業団地がある</li> <li>たらみゼリーがある</li> <li>スタートアップ施設をつくる</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>元気な地域企業がある</li> <li>ソニー、京セラ、三菱重工などの大企業が立地している</li> <li>ゆめタウン、京セラ、福砂屋の立地など、未来が明るい</li> <li>工業、産業が強くなってきた</li> <li>長崎新聞社県央総局が事業開始</li> <li>諫早市からの新規事業が少ない</li> <li>地域資源をビジネスに活用できていない</li> <li>若者起業支援(空きテナントの無料貸出し)</li> <li>特区</li> <li>めがね橋・歓楽街(高城・アーケード)・スポーツ合宿(高来)</li> </ul>
	2-3 地域資源を活かした観光・物産	観光	<ul style="list-style-type: none"> <li>のんご祭り、川祭り、つつじまつりなどがある</li> <li>旅行者が多い</li> <li>1日諫早の自然をめぐるツアー</li> <li>特徴あるカフェ・パン屋などの飲食店を巡るツアー</li> <li>自然体験(農業やカヌーなど)</li> <li>写真ツアー</li> <li>諫早のいい景色ツアー</li> <li>長崎スタンプラリーの出发点、終点に</li> <li>自転車の貸出+観光プラン(景色、カフェなど)</li> <li>高校生による観光マップ作成</li> <li>自然を活かした映えスポット</li> <li>フルーツバス停の中をもう少しきれいに</li> <li>自然を活かした映えスポット</li> <li>漁業体験…とった魚をその場で調理</li> <li>農業体験</li> <li>自転車ロードを本名川に</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>地元の人が魅力を説明できない</li> <li>観光地といえるようなところがない</li> <li>県外出身の人からすると諫早と言えば…で何があるかわからない</li> <li>フルーツバス停を商業的に上手く活用できていない</li> <li>諫早食べ歩きツアー</li> <li>自然を楽しめるレジャー施設</li> <li>諫早の魅力を知れるツアー</li> <li>観光農園を各地につくる</li> <li>たらみとフルーツバス停のコラボ</li> <li>すいかやメロンを小長井でつくって製品化する!</li> <li>生産者にフォーカスしたドキュメンタリー番組</li> <li>諫早魅力発信インフルエンサー市民を増やす!</li> </ul>

基本目標	基本施策	施策分野	高校生(黒:意見、赤:アイデア)	市民(黒:意見、赤:アイデア)
2 活力あるしごとづくり	2-3 地域資源を活かした観光・物産	物産	<ul style="list-style-type: none"> <li>おいしい特産品がある(みかん、いちご、おこし、かき、うなぎなど)</li> <li>地元の食べ物がおいしい</li> <li>道の駅がある</li> <li>諫早の特産品を使った料理を提供する機会を設ける</li> <li>市内のカフェ・パン屋のマップ作成</li> <li>特産品の自動販売機</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>おいしい特産品がある</li> <li>食が豊かで美味</li> <li>海鮮類がおいしい</li> <li>おみやげが思いつかない</li> <li>地場のブランド食材が地域のお店で食べられない</li> <li>県産品の全国展開</li> <li>諫早の各店舗でカレンや諫早アボカドが食べれる!</li> <li>高校生・大学生でおみやげ開発コンペを開催</li> </ul>
		交流	<ul style="list-style-type: none"> <li>イベントがたくさんある</li> <li>交流拠点としてトランスコスモススタジアムがある</li> <li>マルシェが行われている</li> <li>地域の食材・名産品を使った諫早グルメバトルの開催</li> <li>駅の近くにちょっとしたライブができる場所をつくる</li> <li>有名人と会えるイベントを開催する</li> <li>カフェやパンのイベント</li> <li>市内高校合同文化祭</li> <li>有名人の講演会</li> <li>移住+市内就職者への支援金</li> <li>フードフェスとかフリマ等のイベント</li> <li>学生や子供達が遊べる施設をふやす</li> <li>プール施設を増やす</li> <li>イベントスペースの貸し出し</li> <li>轟の滝とイルミネーションのコラボ</li> <li>夏の時期にびしょぬれになるイベント</li> <li>お祭りの出店を諫早にあるお店からたくさん来てもらう</li> <li>諫早の食べもの・人気のお店を集めるイベント</li> <li>子どもたちの食育で職業体験</li> <li>諫早のおいしい食べ物屋さんが集まって食べ比べできるイベント</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>本町・栄町アーケードで年1回ストリートジャズ演奏会</li> <li>H.フェスティバル</li> <li>ストリート音楽会</li> <li>地元の学校同士での合同会!</li> <li>祭りのグレードアップ</li> <li>地域おこし隊進化Ver</li> <li>鉄腕DASHに来てもらう</li> <li>0円食堂・出張DASHなど</li> </ul>
3 魅力あるまちづくり	3-1 安全なまちづくり	防災	<ul style="list-style-type: none"> <li>水害が少ない</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>災害対策が必要</li> <li>防災・国民保護の具体化</li> </ul>
		交通安全・防犯	<ul style="list-style-type: none"> <li>犯罪が少ない</li> </ul>	

基本目標	基本施策	施策分野	高校生(黒:意見、赤:アイデア)	市民(黒:意見、赤:アイデア)	
3 魅力あるまちづくり	3-2 安心なまちづくり	地域福祉	<ul style="list-style-type: none"> <li>ボランティア活動が盛ん</li> </ul>		
		保健・医療			
		高齢者		<ul style="list-style-type: none"> <li>元気な高齢者が多い</li> <li>元気な高齢者の活動が不足している</li> <li>超高齢社会で人材不足が加速している</li> </ul>	
	3-3 快適なまちづくり	障がい者			
		自然環境	<ul style="list-style-type: none"> <li>ゴミが少ない</li> <li>ゴミの分別が楽</li> </ul>		
		水と緑	<ul style="list-style-type: none"> <li>自然が豊かで、景色がきれい</li> <li>海・川が整備されている</li> <li>公園が多い</li> <li>白木峰、轟の滝、本明川など、自然を活かした施設がある</li> <li>緑や花が豊か</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>自然資源が多い</li> <li>自然がきれい</li> </ul>	
		市街地整備	<ul style="list-style-type: none"> <li>住宅地が多い</li> <li>街がきれい</li> <li>賑やかな場所と静かな場所がある</li> <li>立地が良い</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>マンションが増えている</li> <li>市街地の住居が高額である</li> <li>本明川を歩いて楽しめるように(駅～商店街)</li> <li>小複合施設後押</li> </ul>	
		交通基盤	<ul style="list-style-type: none"> <li>県内どこへでも移動しやすい</li> <li>島鉄とJRがある</li> <li>新幹線が通る</li> <li>道路が広く、きれい</li> <li>バスが少ない</li> <li>平坦で自転車が楽に通れる</li> <li>市内のどこでもICカードが使えるようにする</li> <li>線路を活用した自転車用道路</li> <li>移住者へのバス運賃割引</li> <li>バスの停留所見直しと増便</li> <li>公共交通機関の範囲を広げる</li> <li>島鉄をもっと使いやすくする</li> <li>島鉄やJRの各駅の近くにある食べ物・きれいな場所等のマップを作成</li> <li>かき焼きの場所をもっと行きやすくバスを増やす</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>交通のハブになる都市(他地域へのアクセスが良い)</li> <li>交通手段が多く、利便性が高い</li> <li>新幹線が通る</li> <li>道路が整備され運転が楽にできる</li> <li>長野開発交通渋滞</li> <li>公共交通機関が不足しており、車がないと不便</li> <li>交通手段がなく、交通の便が悪い</li> <li>空港へのアクセスが悪い</li> <li>道路事情があまり良くない</li> <li>新交通システムのチャレンジ</li> <li>乗り合いタクシー</li> <li>地域コミュニティバスの運用</li> <li>諫早市営バスの運用</li> <li>GoToキャンペーンのようなレンタカーチケット(割引)</li> </ul>	

基本目標	基本施策	施策分野	高校生(黒:意見、赤:アイデア)	市民(黒:意見、赤:アイデア)
3 魅力あるまちづくり	3-3 快適なまちづくり	都市機能	<ul style="list-style-type: none"> <li>諫早駅がきれいで、何でもそろろう</li> <li>移住者への支援金がある</li> <li>公共施設がきれい</li> <li>駐車場が広い</li> <li>公園を増やす</li> <li>水族館をつくる</li> <li>駅周辺の活性化</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>長野開発が進められている</li> <li>駐車場に困らない</li> <li>アーケード周辺は徒歩で移動できる</li> <li>他市と比べ平野が多く住みやすい環境である</li> <li>開発する土地が不足している</li> <li>歓楽街が少ない</li> <li>市街地の住居が高額である</li> <li>土地の有効な利用が課題</li> </ul>
		地域づくり	<ul style="list-style-type: none"> <li>地域の祭りが多い</li> <li>町おこしが盛ん</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>市民のいこいの場はある</li> <li>イベントが多く、諫早愛強い</li> <li>少子高齢化が進み元気がない地域がいくつかある。</li> <li>世代間の交流不足</li> <li>他自治体との連携が十分ではない</li> <li>地区により閉鎖的気質がある</li> <li>つながりが不足しているように思える</li> </ul>
4 市民目線の行政	4-1 市民目線の行政	シティプロモーション	<ul style="list-style-type: none"> <li>イルミネーションがある</li> <li>うないさんがかわいい</li> <li>SNSの活用(インスタ・X等)</li> <li>市公式インスタなどSNSの活用</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>広報が不足している</li> <li>地元の人が魅力を説明できない</li> <li>全国的な知名度が高くない</li> <li>一言で個性を表しにくい</li> <li>チームラボのような今あるものを現代化</li> <li>生産者にフォーカスしたドキュメンタリー番組</li> <li>諫早魅力発信インフルエンサー市民を増やす!</li> <li>諫早アンバサダーチームのSNS発信</li> <li>市運営のYouTubeTV</li> </ul>
		行財政		<ul style="list-style-type: none"> <li>現市長の行動力が素晴らしい</li> <li>ビリにはならないがトップを獲ろうとしない</li> <li>諫早市独自の活動が弱い</li> <li>事業の継続性が保てない</li> <li>事業計画が実現に至らない</li> <li>市議会や市政に興味のない市民が多い</li> <li>実行する人材が不足している</li> <li>責任感はあるが使命感が不足、トライ&amp;エラーが見えない</li> <li>変化に対する対応力が不足している</li> <li>もう一步新しい考え方が不足している</li> <li>運営主体の変化 行政・民間・市民</li> <li>インセンティブを考えていく。(やった方が得だという何かを示す)</li> <li>小さいことから始めていく。成功体験の積み上げ</li> </ul>

# 市民ワークショップのまとめ

## 高校生、市民が抱く共通課題

- 諫早の魅力は、食や自然、人柄、スポーツ、観光など幅広い。ただし、その魅力が市民も含め十分に伝わっていない、磨かれていないという課題がある。

## 諫早市への想い・意見

- 諫早に対する強い愛着。もっと良くしたい、元気にしたいという意識が強い。
- 諫早の魅力を内外に向けて発信することが重要であるとの意見が多い。
- 若者の視点でのまちづくりの数多くのアイデアが出された。そして、高校生自体がまちづくりに参加したいという意識が強い。
- 諫早市のまちづくりは行政だけでなく多様な市民参加が必要である。そのための仕組みづくりや情報発信・意識啓発が重要である。

## 諫早市のまちづくりの主な課題

### ① 人口減少対策の更なる強化 ～子育て支援や土地利用政策などの 総合的対策～

- 近年は社会増が続くなど、これまでの政策の成果も見られるものの総人口は減少傾向にあり、少子高齢化も進展している。
- 人口減少の要因は、出生数を死亡数が上回る自然減の拡大であり、結婚や子育てに希望が持てる社会環境づくりが必要である。
- 今後も、更なる子育て支援の充実、新たな産業団地造成による企業誘致、土地利用政策の見直しなど総合的な対策を講じていく必要がある。

### ② 地域経済の活性化 ～企業誘致と地場産業の振興を両輪に～

- 好調な企業誘致を背景に地域の稼ぐ力（労働生産性）は強いが、第1次産業を含む地場産業では、労働力不足や後継者不足などの問題を抱えている。
- 所得循環構造をみると、市外本社への流出や市外での消費（買い物）などによりGRPの4.9%にあたる312億円が域外へ流出しており、域内での所得の循環を高める必要がある。
- 今後は更なる企業誘致の促進とともに地場産業の活性化を両輪とし、人材確保や事業承継、労働生産性の更なる向上など地域経済の活性化が必要である。

### ③ 生活環境の更なる向上・改善 ～暮らしの質を高めるソフト・ハード 両面の取り組み強化～

- 市民アンケート調査では「住みやすさ」の評価は高く定住意向も強い。
- 分野別満足度・重要度をみると「子育て」「学校教育」「保健・医療」「地域福祉」は満足度・重要度ともに高く、本市の強みとして更なる充実が求められている。
- 一方、「雇用の創出と人材育成」「交通基盤の整備」「商業の活性化」は満足度が低く重要度が高い分野であり、課題解決を図る取り組みが求められる。

### ④ シビックプライドと地域ブランドの確立 による誇りと賑わいあるまちづくり

- 市民の「住みやすさ」の評価が高い一方、市外の人に対する観光や移住の推奨度は、やや低い。
- ワークショップなどでも諫早の魅力として「食」「自然」「人柄」「スポーツ」「観光」などが挙げられるが、十分に伝わっていない・磨かれていないとの課題が指摘されている。
- 今後は本市の魅力の更なる磨き上げと内外への発信により、シビックプライドの醸成と地域ブランドの確立を図り、誇りと賑わいのまちづくりを進める必要がある。

## 課題解決に向けたヒント

関係人口

広域連携

官民連携・民間活力

デジタル活用

大学・高校連携